

令和7年度 入学者

学生募集要項

一般選抜 2025年度



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

九州大学教育憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

第2条（教育の目的）

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

第3条（人間性の原則）

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

第5条（国際性の原則）

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

第6条（専門性の原則）

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

第7条（一体性の原則及び職責の遂行等）

1. 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
2. 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

目次

学生募集要項

| | |
|---------------------------------------|---------|
| 試験日程等 | 1 |
| 各学部のアドミッションポリシー | 2 |
| 1. 出願資格 | 23 |
| 2. 大学入学共通テストにおける「地理歴史」、「公民」及び「理科」の取扱い | 24 |
| 3. 選抜等の方式 | 25 |
| 4. 募集人員 | 26 |
| 5. 学部・学科の志望方法 | 28 |
| 6. 出願手続 | 28 |
| (1) 出願方法 | 28 |
| (2) 出願期間 | 29 |
| (3) インターネット入力の方法 | 29 |
| (4) 入学検定料支払の方法 | 30 |
| (5) 入学検定料の返還について | 31 |
| (6) 入学検定料の免除について | 31 |
| (7) 提出が必要な出願書類等 | 32 |
| (8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法 | 33 |
| (9) その他 | 34 |
| 7. 受験票 | 35 |
| 8. 国公立大学入学試験合格者の取扱い | 36 |
| 9. 入学者選抜方法 | 36 |
| (1) 2段階選抜 | 36 |
| (2) 合否判定基準 | 37 |
| (3) 理学部国際理学コース | 38 |
| (4) 学部・学科が指定する令和7年度大学入学共通テストの受験教科・科目 | 39 |
| ア. 前期日程において指定する教科・科目 | 39 |
| イ. 後期日程において指定する教科・科目 | 40 |
| ウ. 旧教育課程履修者の経過措置について | 41 |
| (5) 個別学力検査等 | 42 |
| ア. 前期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間 | 42 |
| イ. 後期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間 | 45 |
| ウ. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点 | 46 |
| エ. 試験日時 | 49 |
| オ. 受験科目の届出 | 50 |
| (6) 障害等のある入学志願者について | 51 |
| (7) 試験実施場所 | 53 |
| 10. 合格者の発表 | 54 |
| 11. 入学手続 | 54 |
| (1) 入学手続方法 | 55 |
| (2) 入学手続に必要な書類及び経費等 | 55 |
| 12. 追加合格 | 56 |
| 13. 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認について | 56 |
| 14. 受験上の注意事項 | 56 |
| 15. 入学試験成績の開示 | 61 |
| 16. 個人用PC（ノート型）の必携について | 62 |
| 17. 経済支援 | 62 |
| 18. 個人情報の取扱い | 63 |
| 19. 令和6（2024）年度入学者選抜実施状況 | 65 |
| 20. 学部等所在地 | 68 |
| 21. 各キャンパスへのアクセス方法・キャンパスマップ | 68 |
| インターネット出願について | 69 |
| 令和7（2025）年度九州大学「学部新入学生」学生寄宿舍入居者募集要項 | 79 |
| 各種様式 | 85 |
| 出願状況速報について | うら表紙（内） |
| 入学試験に関する問い合わせ先 | うら表紙（外） |

試 験 日 程 等

(一 般 選 抜)

| 事 項 \ 日 程 | 前 期 日 程 | 後 期 日 程 |
|------------------------|--|-------------------|
| 出 願 受 付 | 令和7(2025)年1月27日(月)~2月5日(水)17時まで (必着) ※インターネット入力及び入学検定料の支払は1月20日(月)から 2月5日(水)17時まで可能です。 | |
| 第 1 段 階 の 選 抜 発 表 | 2月12日(水)頃 | |
| 受 験 票 発 行 | 2月12日(水)頃 | |
| 個 別 学 力 検 査 等 の 実 施 | 2月25日(火), 26日(水) ※医学部医学科のみ27日(木)に面接実施 | 3月12日(水) |
| 合 格 者 発 表 | 3月8日(土) 11時頃 | 3月21日(金) 11時頃 |
| 合 格 通 知 | 3月8日(土) 発送 | 3月21日(金) 発送 |
| 入 学 手 続 | 3月15日(土)17時まで(必着) | 3月27日(木)17時まで(必着) |
| | 所定の期間内に「①入学料の納付」, 「②Web入学手続」及び「③入学手続書類の 郵送」を全て完了させてください。(詳細は, 54~55ページ「11. 入学手続 (1) 入学手続方法」を参照してください。) | |

共 創 学 部

◆求める学生像

国立大学法人九州大学では、本学教育憲章の理念と目的を達成するために、高等学校等における基礎的教科・科目の普遍的履修を基盤とし、大学における総合的な教養教育や専門基礎教育を受け、自ら学ぶ姿勢を身に付け、さらに進んで自ら問いを立て、創造的・批判的に吟味・検討し、他者と協働し、幅広い視野で問題解決にあたる力を持つアクティブ・ラーナーへと成長する学生を求めている。

共創学部では次の資質や能力、態度をもった学生を国内外から積極的に受け入れる。

「主体的学習態度」：課題の検討や課題の将来的な解決に必要な様々な学知や技能を主体的に探究し、身に付けようとする態度を持っている。

「協働への強い意欲」：背景や考え方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている。

「批判的思考力」：既存の学知や自らの考えを常に批判的に検討し、その誤りを修正し、より良いものへと改善していこうとする思考態度を持っている。

「国際的視野」：世界の様々な人とともにより良い未来を築くことと、そのために必要となる語学力を磨くことに対する強い意欲を持っている。

◆求める学生像と学力3要素との関係

① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に国際社会で生じている出来事に対する強い関心と、世界を舞台に活動することに対する強い意欲、および、これらを実現するために必要となる語学力。

② 思考力・判断力・表現力等の能力：物事を多角的・批判的に考え、自らの考えを自分の言葉で人に伝える資質。常に自らを省み、失敗や間違いを認め、そこから学ぼうとする意欲。

③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性、他者から進んで学ぼうとする態度。世界が直面している様々な課題の将来的な解決に向けて、背景や考え方の異なる様々な人々と進んで協働する姿勢。

◆入学者選抜方法との関係

共創学部では「知識を問う入試から能力を見極める入試への転換」を掲げ、志願者の能力を複数の観点から見極めるために、次に挙げる4つの方針に基づいて入学者選抜を実施する。

① 4種類の選抜試験

共創学部が求める学生像の観点から、志願者の能力や態度等を見極めるために、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「国際型入試」の4種類の選抜試験を実施する。また、それぞれの入試類型の中でも複数の観点を組み合わせ、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。

② 文理共通問題

一学部一学科の学部として、文理共通の試験問題を課す（留学生に対する試験を除く）。理系クラスで学んできた志願者も、文系クラスで学んできた志願者もどちらも解答可能な問題を用意し、いずれかが不利になることのないよう配慮する。

③ 志望理由書

すべての入試類型で「志望理由書」の提出を求め、学部への理解や適性などを確認する。

④ 障害等のある者に対する合理的配慮

共創学部の受験にあたり、受験上の配慮や支援を必要とする場合、入学後に配慮や支援を必要とする場合の事前相談を受け付け、合理的配慮を検討する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

◆入学者選抜方法（選抜方法に関する別表）

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------|-----------------------------------|---|--|
| 総合型選抜 | 調査書 活動歴報告書 講義レポート 小論文 | 志望理由書 講義レポート 小論文 集団討論 個人面接 | 調査書 志望理由書 活動歴報告書 集団討論 個人面接 |
| 学校推薦型選抜 | 推薦書 調査書 活動歴報告書 大学入学共通テスト | 推薦書 志望理由書 活動歴報告書 プレゼンテーション 個人面接 | 推薦書 調査書 志望理由書 プレゼンテーション 個人面接 |
| 一般選抜 | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 志望理由書 個別学力検査 小論文 | 調査書 志望理由書 小論文 |
| 国際型入試 | 個別学力検査または 日本留学試験等 | 個別学力検査または 日本留学試験等 志望理由書 個人面接 | 志望理由書 個人面接 |

文 学 部

◆求める学生像

文学部では、自ら問題を見出し、筋道を立てて思考し、正確に表現できる学生の育成を目指しています。そのためには、自ら調査、読書をし、他の人々と対話しつつ自らの考えを発展させていく姿勢が大切です。それゆえ、文学部で学ぼうとする学生には、何よりも次の三つの資質を備えていることが望まれます。

- ① 言葉への強い興味。とりわけ、文学作品や古典に対する感受性
- ② 人間への飽くなき好奇心と、「私とは何か？」という真摯な問いかけ
- ③ 文化・歴史・社会といった、世界の多様性への開かれた関心

さらに、国際コースの学生には、特に次のような資質を備えていることが望まれます。

- ① 日本語と、複数の外国語への強い興味、ならびに文学や思想に対する感受性。
- ② 世界の多様な文化・歴史・社会への開かれた関心。
- ③ 将来国際人として活躍することへの意欲。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：自らが行う研究で問題を発見し、仮説を構築するとともに、多面的に考え、客観的に批判して自身の仮説を鍛え、それを自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間や言葉への広い関心から主体的に学ぶ意欲、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。

◆入学者選抜方法との関係

文学部では、次の3種類の入試を実施しています。国際コース以外の学生のプログラムでは、これらのうち、「一般選抜（前期）」「一般選抜（後期）」の入試を課します。また、国際コースの学生のプログラムでは、これらのうち、「総合選抜型」の入試を課します。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜（前期） | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜（後期） | 大学入学共通テスト 小論文Ⅰ | 小論文Ⅰ | 調査書 小論文Ⅱ |
| 総合型選抜（国際コース） | 調査書 大学入学共通テスト | 英語小論文 | 調査書、志望理由書 英語による個人面接 |

教 育 学 部

◆求める学生像

教育学部は人間の発達と成長を軸とした総合的な人間科学を学ぶところであり、人間に高い関心を持っていることが大切な要件である。入学後にも、人間に関係する社会科学、人文科学、自然科学を学び続けるために、次のような特徴を持った学生を求めている。

1. 人間の教育や成長について学問的観点から科学的に考えることに興味と意欲があること。
2. いろいろな観点（ものの見方や考え方、価値観）や見地（異文化や国際的視点）に立って、多面的に議論し、考察ができること。
3. 基礎的な学力を十分に持っていること。そして入学後も、専門的な知識や能力の習得に、着実に取り組めること。
4. 知識を深め、視野を広げ、事実をもとに自分の着想と論点を構築し、まとめ、発表することを継続的にできること。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。主要科目全般の総合的な学力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。自ら課題を設定し、社会における様々な事象に関心を持ち、それらについて明快な議論を構成して、他者と能動的にコミュニケーションができる能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。異文化および異なる社会への視点と多面的な理解を示す能力。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|-------|-------------------------------|-------------------|------------------------------------|
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 小論文 | プレゼンテーション 資料作成 | 個人面接 プレゼンテーション 質疑応答 |
| 国際入試 | 調査書 日本留学試験 TOEFL等の外国語試験 | プレゼンテーション | 志望理由書 個人面接 プレゼンテーション 質疑応答 |

法 学 部

◆求める学生像

世の中のあらゆる問題は法により紀律されている。そのような、法の支配する社会において、法学を学んだ者の存在価値は極めて高い。法学部では、将来どのような進路を目指すとも（法学部卒業生の多くが民間企業に就職したり国家公務員・地方公務員になっており、必ずしも法曹を目指す学生ばかりではない）、法学を学んだことによって社会のさまざまな課題を発見し、それを分析し、それを解決するための方途を見出す能力を有し、したがって社会に役立つ人材を育てることを目指していることから、法学部を志望する学生には、法学・政治学を専門的に学ぶための前提として、現代社会の諸問題への関心はもとより、歴史・科学・文化・外国語などの基礎教養に裏打ちされた広い視野をもって勉学に取り組む意欲、自己の問題関心に即して主体的に学ぶ姿勢が期待される。具体的には、

- ① 歴史や社会問題に関心を持ち、解決すべき課題を自分で発見する力
- ② 必要な情報を各方面から収集する技能
- ③ 情報の分析・加工を通じて自分なりの視点・意見を作り上げようとする意欲
- ④ それを他者の前でわかりやすく、論理的・説得的に説明する力
- ⑤ 他者との議論を通じて意見や価値観の多様性を学び、自己反省の機会を持って柔軟に修正案・改善案を見つける姿勢
- ⑥ 法的知識と語学力を身に着けてグローバルな舞台で活躍しようとする意欲

の6つである。

法学部は、学生の持つこれらの潜在能力を伸ばし、将来への確かな地歩を築く場を提供することを目指している。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。日頃から新聞などを読み、国内外の多様な問題について知識と関心を有していることが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。豊富な読書経験を有し、友人などとのディスカッション能力や比較的長い文章の作成能力に長けていることが望ましい。

- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代社会の諸問題への関心，多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。社会性や積極性に加え，自分と異なる他者への想像力を有し，異文化社会での実体験を有していることが望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

法学部では，教育目標の実現に必要な基礎能力の確認を主眼とし，同時に多様な学生を受け入れることができるよう，複数の選抜方法を採用している。

1. 一般選抜（前期日程）では，主要科目全般の総合的な達成度を重視して，国語・数学・外国語の試験を課し，大学入学共通テストの成績および調査書の内容を併せて評価し，入学者を選抜する。
2. 一般選抜（後期日程）では，主要科目全般の総合的な達成度の評価に加え，柔軟な理解力，的確な分析能力，論理的な表現能力等を測るために「教員の講義に関する理解度確認試験」を課す（2021年度以降）。この結果と，大学入学共通テストの成績，調査書の内容を併せて評価し，入学者を選抜する。
3. 総合型選抜では，主要科目全般の総合的な達成度に加えて英語能力を重視し，英語試験及び日本語と英語による面接試験を課し，大学入学共通テスト及び英語能力試験の成績，調査書，志望理由書の内容を併せて評価し，入学者を選抜する。
4. 以上のほかに，帰国生徒や私費外国人留学生を対象とする特別の選抜も実施している。前者については，基礎学力検査に加えて，面接を実施する。後者については，日本留学試験及び本学の日本語試験の成績に加えて，面接を実施する。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|----------|-----------------------------|------------------------|------------------------|
| 一般選抜（前期） | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜（後期） | 大学入学共通テスト | 理解度確認試験 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト 英語能力試験 英語試験 | 英語能力試験 英語試験 個人面接 | 調査書 志望理由書 個人面接 |

経済学部（経済・経営学科）

経済・経営学科では，その特色ある教育課程により，学生は自己の問題関心に応じた体系的な科目履修が可能である。その結果，現実感覚や問題解決能力，外国語能力に基礎付けられた国際性，さらには，幅広い教養を養うことができる。先端的科学技術の急速な発展や経済のグローバル化・市場経済化の進展などによって大きな変容を遂げつつある現代の経済社会に深い関心を持ち，経済学・経営学の基礎理論や幅広い教養を身につけ，さらに，豊かな国際感覚を磨くことを通じて，人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概をもった皆さんが，経済・経営学科に興味を持ち，入学されることを期待している。そのために高校では，基礎的科目としての国語・数学・外国語の諸科目をしっかりと勉強するだけでなく，地歴・公民の諸科目をできるだけ満遍なく学習する

ことが重要となる。また理科の諸科目も経済発展と密接不可分な科学・技術を理解するために学習することが求められる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代の経済社会への深い関心。人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト | 小論文 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト | 小論文 | 面接 調査書 志望理由書等 |

経済学部（経済工学科）

◆求める学生像

経済学部経済工学科では、最先端の内容を含む経済理論、数量、情報科学の方法を活用して分析を進め、これらの結果を評価し、社会、経済における政策や戦略に応用、実践できる人材の育成を目指している。このため経済学の勉学の土台となる国語力、社会に関する一般的基礎知識、数学（微積分、確率・統計、行列などは大学で経済学を学ぶ際、特に重要であるが、受験のためには所定の数学を満遍なく学習する必要がある）をはじめとする数理的知識、また、現代社会に対する多様な関心、好奇心を持つ学生の受け入れを重視する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代社会に対する多様な関心、好奇心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト | 小論文 | 志望理由書 調査書 |

理 学 部 物 理 学 科

◆求める学生像

物理学科では、大学での物理学・情報理学の学習に必要な基礎学力を備え、大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力、基本的な英語力、さらに、物事の背景にある普遍的な法則を積極的に調べようとする探究心を持つ人を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での物理学・情報理学の学習に必要な物理・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：さまざまな自然現象の背景にある普遍的な法則への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------------------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) (国際理学コース) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト | 面接 | 調査書 面接 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト 課題探求試験 | 課題探求試験 個人面接 | 調査書、志望理由書 個人面接 |

理 学 部 化 学 科

◆求める学生像

化学科では、将来、化学研究者、高度な化学の専門知識をもつ技術者に成長することを志す、意欲的な学生を求めています。また、高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、か

つ指導的役割を担うことを目指す学生を求めています。それゆえ、十分な基礎学力を備えるとともに、化学の勉学に熱意をもち、創造性豊かな学生を求めています。現代の化学は、物理学、生物学、地学、数学など他の多くの学問に支えられ、かつ互いに影響を与えています。化学を学び、深く理解するためには、これら関連する学問領域を広く理解することも重要となります。大学の授業の堅固な基礎となる高等学校での幅広い学習を望んでいます。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での化学の学習に必要な化学・物理などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：将来、化学研究者や高度な化学の専門知識をもつ技術者、あるいは高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------------------------|--------------------------------|-------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) (国際理学コース) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト 化学に特化した個別学力 試験 | 化学に特化した個別学力 試験 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 個人面接 | 調査書、志望理由書 個人面接 |

理 学 部 地 球 惑 星 科 学 科

◆求める学生像

高校数学および高校理科の基本事項を理解し、大学での講義の理解、文献の読解、レポートの作成、研究発表などのための国語力を十分備えている学生を求めています。また専門文献の読解や、将来、国際的な場で活躍するためにも必要な高校英語の十分な学力を備えた学生を求めています。研究者、技術者、教育者として日本ばかりではなく世界で活躍するために、十分な基礎学力だけでなく、地球惑星科学の勉学に対する熱意、自然現象への探求心をもった創造性豊かな学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での広い分野の学習に必要な理科・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国

語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。

- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：地球惑星科学の諸現象への関心。多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し，議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------------------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) (国際理学コース) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト | 面接 | 調査書 面接 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト 小論文 | 小論文 個人面接 | 調査書，志望理由書 個人面接 |

理 学 部 数 学 科

◆求める学生像

数学の素養と基本的な国語力を備え，数学における論理的思考力や表現力を身につけるために必要な素質を持つ学生を求める。主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される幅広い知識と技能。特に，数学の素養と基本的な国語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：高等学校等における学習を通して獲得される思考力・判断力・表現力。特に，論理的な思考力とそれを表現する力。
- ③ 主体性・多様性・協働性：数理科学への関心があり，主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------------------------|---------------------|--------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) (国際理学コース) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査（論述） | 個別学力検査（論述） 調査書 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト 課題探求試験 | 課題探求試験（論述） 個人面接 | 調査書，志望理由書 個人面接 |

理 学 部 生 物 学 科

◆求める学生像

生物学科では、分子、細胞、個体、集団等の各階層における生物の営みとその根底にあるメカニズムに強い興味を持ち、生物の勉学、研究に熱意をもつ創造性豊かな学生を求めている。生物学分野において科学の真理の追究をめざす意欲があることを重視する。本学科志望者には、高校において理系科目（数学、理科〔生物のほか、化学、物理、地学〕）を学び、論理的思考力を身に付けるようにすること、および自然科学の基礎知識を修得しておくことはもちろんのこと、文系科目（国語、英語、社会）も幅広く履修し、筋道の立った文章が書けることなどが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物学の学習に必要な理系科目の基礎知識と論理的な思考力及び、基礎的な英語力を有する学生。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識や実験結果・観察を基に多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で相手に伝わるように表現できる学生。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生命現象に関する強い関心と意欲を有する学生。国籍、世代、考え方の違いに関わらず、教員、先輩、友人と積極的に議論し、問題解決にあたることのできる学生。

◆入学者選抜方法との関係

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------------------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) (国際理学コース) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト | 大学入学共通テスト 面接 | 調査書 面接 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト | 大学入学共通テスト 面接 | 調査書、志望理由書 面接 |

理 学 部 （国際理学コース（各学科共通））

◆求める学生像

国際理学コースでは、理学部に共通のアドミッションポリシー

- ・ 自然や論理に対する強い興味を持つこと
- ・ それらを学び追求する意欲の高いこと
- ・ 論理的思考の能力と創造力を持つこと
- ・ 本学部の教育を受けるための基礎学力をもつこと

に加えて

- ・ 数学、物理学、化学、生物学、地球惑星科学のいずれかに強い興味と学ぼうとする熱意をもつこと

と

- ・ 自然科学のみならず，広く，人文科学，社会科学にも関心をもつこと
- ・ 自然科学を研究・開発・教育の国際的な場で活かす強い意志を持つこと
- ・ 高校英語の十分な基礎学力を持つこと

を入学を希望する学生に求めます。

◆入学者選抜方法

国際理学コースの入学者選抜は，一般選抜（前期日程）を利用し，一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から，成績上位者（各学科最大2名）を選抜する。このため，国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はない。国際理学コースへの出願を希望する場合は，インターネットによる一般選抜（前期日程）出願の際に，「国際理学コースに出願する」を選択すること。

医学部 医学科

◆求める学生像

医学科では以下の学生を求める。医師の仕事は，非常に幅広く，基礎の研究者から臨床医まで選択肢も多い中で，最も大切なことは弱い立場の患者さんの味方となり，病気に苦しんでいる患者さんを助けることである。単に受験学力が高いから医学部に入学するのではなく，医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍するに十分な能力と素質をもち，明確な目的意識をもった学生を望んでいる。人間で最も大切なことは，「生きがいを持ち人間らしく生きること」である。命に直接関係するような病気を持っている患者さんは，ややもすると，この「生きがい」をなくし，生きる喜び，生きる目標を失っている。このような人達に優しい救いの手をさしのべることができる人間味あふれる学生を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて，医学・医療における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- ② 思考力・判断力・表現力などの能力：多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。医学知識を習得し，臨床に应用するために努力を惜しまない姿勢。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍することへの強い関心，多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する姿勢。多職種と協働して医療を提供しようという意欲。患者・家族から求められている医療を真摯に提供しようとする意欲。新しい医学を創造・発展しようとする意欲。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 （前期） | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 個別面接 | 調査書 志願理由書 個別面接 |

医学部生命科学科

◆求める学生像

生命科学科では以下の学生を求める。ヒトを含む様々な生物の生命現象に興味を持ち、生命医科学関連領域の勉学と研究に情熱をもって臨む志の高い学生を求める。本学科では将来の生命医科学研究と医学教育を担う多数の人材を輩出するため、基礎的講義を土台に最先端の生命医科学研究を行うまでの教育プログラムを準備している。このような講義ならびに研究内容を理解するには、高校において理系科目（数学，理科〔生物，化学，物理〕）の履修を通じ，自然科学の基礎知識を習得するとともに，文系科目（国語，英語，社会）も幅広く履修することが望まれる。また，論理的な思考に基づいて，口頭および文章で論理的な説明を行う能力を備えていることが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて，生命医科学研究における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- ② 思考力・判断力・表現力などの能力：論理的・多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。生命医科学に関する知識を習得し，研究に応用するための努力を惜しまない姿勢。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：ヒトおよびヒトに関係する生物が示す生命現象への興味，基礎医学研究への興味，多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する姿勢。周囲と協調して生命医科学研究を創造・発展しようとする意欲。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 個別面接 | 調査書 個別面接 |

医学部保健学科

◆求める学生像

保健学科での学修をめざす学生には，病む人々や健康を願う人々の心を理解し，保健，医療，福祉の分野で活躍する意欲と強い意志があることが求められる。また，医療における諸問題を発見し，それらを解決するために課題を設定して解明するのに必要な思考力や自主性も求められる。さらに，広い分野の学習を進めながら関心の幅を広げたり，海外での医療活動を見据えた語学力が望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能
 - ・ 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
 - ・ 保健・医療・福祉における幅広い知識や技能。
- ② 思考力等
 - ・ 多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。
 - ・ 保健・医療・福祉における課題を自主的に発見し，解決するために必要となる理系的・論理的思考

力。

- ・ 国際的に保健・医療・福祉活動を行うために必要な思考力および表現力。

③ 主体性等

- ・ 病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍することへの関心。
- ・ 多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。
- ・ 周囲や他分野の人々と積極的にコミュニケーションを図り、保健・医療・福祉活動を安全に遂行する意欲や能力。
- ・ 高い倫理観と豊かな人間性を身に付け、保健・医療・福祉の分野で社会に貢献する意欲。

◆入学者選抜方法との関係

選抜方法に関する別表を参照

なお、保健師コース選択希望者については、2年冬学期終了時に選考試験を行う。選考は、試験時までの専攻教育科目の成績に加え、複数名のコース担当教員による面接、小論文を課し、総合的に審査する。

◆入学者選抜方法（選抜方法に関する別表）

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|----------------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 小論文 | 調査書 志望理由書 個人面接 |

歯 学 部

◆求める学生像

歯学部では、多方面にわたる学力に優れていることに加え、九州大学教育憲章に基づき、秀でた人間性、社会性、国際性を有し、医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観を有し、チーム医療や課題探求型チーム学習のチームの一員として協調性の高い行動を取り、自律的な学究を指向する人材を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。基幹教育科目、ならびに歯学部専攻科目を修学するために必要な理科系、文科系の多方面にわたる十分な基礎知識。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。チーム医療や課題探求型チーム学習のチームの一員として行動するための協調性を裏打ちするコミュニケーション能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：「口腔から全身の健康に貢献する」ことへの関心。

多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観。自らを向上させるため，常に自律的な学究を指向する意欲。医療人に必要な人間性，社会性，国際性を磨くために努力を惜しまない姿勢。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------|---------------------|----------------------|------------------------|
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 個人面接 | 個人面接 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト | 講義に対するレポート グループ面接 | 調査書 グループ面接 |
| 学校推薦型選抜 | 大学入学共通テスト | 個人面接 | 調査書，志望理由書， 個人面接 |

薬 学 部 創 薬 科 学 科

◆求める学生像

- ・薬を科学し創ることに関する研究に対して強い意欲があり，研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- ・高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに，理科科目（化学，生物および物理）に対して強い興味がある学生の入学を期待します。
- ・将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に，化学系，物理系，生物系，医療系の基礎学問の習得が必要であるため，理科科目に対する強い興味と十分な素養，および，基本的な英語力を持っていること。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識を活用し，多角的に考え，客観的に評価できる素養を持っていること。さらに，創造力，指導力，国際性を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：薬を科学し創ることに関する研究に対する関心。理科科目（化学，生物および物理）に対する興味。自分の考えを持ち，的確にそれを伝え，さらに異なる考えも尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|----------------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 大学入学共通テスト 調査書 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |

| | | | |
|--------------|------------------|------|-------------|
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト 調査書 | 個人面接 | 調査書 個人面接 |
|--------------|------------------|------|-------------|

薬学部 臨床薬学科

◆求める学生像

- ・ 科学研究に対して高い興味や関心を持ち、研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- ・ 高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科学科目（化学、生物および物理）に対して強い興味を持つ学生の入学を期待します。
- ・ 医療人として患者や医療従事者等とコミュニケーションを取ることができ、医療人としての倫理観が育つ素養を持つ学生の入学を期待します。
- ・ 将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、化学系、物理系、生物系、医療系の基礎学問の習得が必要であるため、理科学科目に対する強い興味と十分な素養、および、基本的な英語力を持っていること。さらに、薬剤師としての基礎知識、技能を習得するため積極的に努力する素養を持っていること。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識を活用し、多角的に考え、客観的に評価できる素養を持っていること。さらに、創造力、指導力、国際性、に加え、薬剤師としての高い倫理観を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ 主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度：科学研究に対する関心。理科学科目（化学、生物および物理）に対する興味。自分の考えを持ち、的確にそれを伝え、さらに異なる考えも尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。さらに、医療従事者としての教養、医療現場で通用する実践力を磨くため積極的に努力する意欲を持っていること。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|----------------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 大学入学共通テスト 調査書 個別学力検査 | 個別学力検査 個人面接 | 調査書 個人面接 |
| 一般選抜 (後期) | 大学入学共通テスト 調査書 | 個人面接 | 調査書 個人面接 |

工 学 部

◆求める学生像

工学部では、高等学校等までに学習した国語、英語、数学、理科、社会、情報の学力を有したうえで、物理学や化学など自然科学の原理と法則を理解し、幅広い教養と倫理観および国際的視野を併せ持って文明の持続的発展を支える「ものづくり」を先導する技術者、研究者として成長したいという強い意欲と適性を持った学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

①知識・技能：

- ・高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能

②思考力・判断力・表現力等の能力：

- ・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質
- ・広く応用力・創造力・国際性を獲得するために努力を惜しまない姿勢

③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：

- ・多様性を尊重する態度と異なる考えに共感する寛容性
- ・常に自らを向上させようとする意欲

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|--------------|----------------------------|-------------------------|------------------------|
| 一般選抜 (前期) | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 一般選抜 (後期) | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 面接 課題探求試験 または実技試験 | 調査書 志望理由書 面接 |

芸 術 工 学 部 (環境設計コース)

◆求める学生像

環境設計コースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 多様化する環境に関する諸問題に対して、空間の広がりや、歴史性をふまえて、問題を解決するためにどのような提案をすべきか、自ら判断する強い意欲を有する。
2. 建築、都市、地域、ランドスケープ等に関する専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
3. 環境を読み解く力、社会調査スキル、科学的思考力、表現能力、分析する力を修得するために必要な環境や事物を観察する能力、創造的な感性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。継続的な学習を支える好奇心。特に上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。鋭敏な観察能力と創造的な感性。特に上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：建築，ランドスケープ，歴史環境等の創造性に関わる環境設計関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。失敗を恐れない向上心。特に上記の求める学生像の1.に対応している。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|-------|----------------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 実技 | 調査書 志望理由書 |

芸術工学部（インダストリアルデザインコース）

◆求める学生像

インダストリアルデザインコースでは，次のような資質，意欲・関心を備えた学生を求めている。

- 1. 人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
- 2. 人間とは何かを考え，人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」の創造に対して強い意欲を有する。
- 3. 社会的視点を持って物事を考え，実践する努力を惜しまない意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像1.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。特に上記の求める学生像2.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間とは何かを考え，人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造することへの関心。多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。特に上記の求める学生像3.に対応している。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------|-------------------------------|--------------------|---------------------------|
| 一般選抜 | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 実技 | 調査書 志望理由書 |
| 学校推薦型選抜 | 推薦書 調査書 大学入学共通テスト 面接 | 推薦書 志望理由書 面接 | 推薦書 調査書 志望理由書 面接 |

芸術工学部（未来構想デザインコース）

◆求める学生像

未来構想デザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 近い将来の我々の社会のありように関心を持ち、既成概念にとらわれることなく、新たなデザインの分野の開拓や表現活動への挑戦と創造への強い意欲を有する。
2. よりよい社会を構想するために、芸術、技術、思想に関する知識と、自然や社会を数理科学的に捉える生命科学、情報科学に関する知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
3. 社会的な課題に関心を持ち、論理的な思考力と実証的な志向性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：未来を構想し、デザインを通して実現することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。上記の求める学生像の1., 3.に対応している。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|-------|----------------------------|------------------|-------------------------|
| 一般選抜 | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 実技 | 調査書 対話・レポート 志望理由書 |

| | | | |
|---------|---|--|-----------------------------------|
| 学校推薦型選抜 | 推薦書 調査書 自己活動評価書 小論文 大学入学共通テスト | 推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 小論文 面接 | 推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 面接 |
|---------|---|--|-----------------------------------|

芸術工学部（メディアデザインコース）

◆求める学生像

メディアデザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現に強い意欲を有する。
2. メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識，数理科学的知識，人間の心理や知的財産に関する知識，芸術と文化に関わる知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
3. メディアとコミュニケーションに関わるデザイン，コンテンツ創成に関する基礎的な表現能力を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における理系分野の基礎的教科・科目の履修を通してメディアデザインの教育を受けるうえで必要な基礎的学力を有している。特に上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：メディアとコミュニケーションに関わるデザインを客観的に捉え，創造的に実践するうえで必要な論理的思考能力と，基礎的な表現能力を有している。特に上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様な価値を尊重し，様々な創造的表現に関心を有している。
特に上記の求める学生像の1.に対応している。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|-------|----------------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 | 調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 実技 | 調査書 志望理由書 |

芸術工学部（音響設計コース）

◆求める学生像

音響設計コースでは、以下のような学生を求めている。

1. 音に関連する芸術，科学，技術の幅広い分野に関心をもち，専門的知識を自発的に修得する強い意

欲を有する。

- 音響設計の専門家として必要な音に対する感性と、音に関連する文化、環境、情報の各分野についての専門的な知識を修得するための基礎学力を有する。
- 音響・音楽などに関する強い関心や有意義な経験を持ち、芸術的感性を有して個性豊かであるとともに、音響設計コースにおいて自主的に修学する意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。高等学校で履修する科目、特に、数学、物理、外国語の基礎知識を確実に習得していること。上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。入学後の修学に必要な基礎学力に加えて、論理的な思考能力、数理的思考能力、問題解決能力、独創性、表現力を有していること。上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。音に関連する芸術、科学、技術の幅広い分野に関心。音響・音楽に関する様々な活動など、有意義で実践的な経験を有していること。音楽に関する芸術的感性を有していること。上記の求める学生像の1., 3.に対応している。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|-------|---------------------|------------------|------------------------|
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | |
| 総合型選抜 | 調査書 大学入学共通テスト | 小論文 | 調査書 個人面接 |

農 学 部

◆求める学生像

農学部では、生物生産、生物機能、生物環境等の学問分野において専門性及び技術を習得し、課題解決能力と国際的視野を併せ持つ人材を育成することを主眼とした教育を行っています。そのために、農学部では以下のような学生を求めています。

- 生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生を求めています。
- 農学部の教育・研究は、自然科学から社会科学にまで及ぶ広範な基礎科学と応用科学に立脚しているため、幅広い教養と専門的知識とともに修学できるバランス感覚を備えた学生を求めています。
- 国際的に活躍する土台となる高度な語学能力を持ち、自己の語学能力の向上に熱心な学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、

大学での生物，化学，物理等の学習に必要な理系科目の十分な素養と基本的な英語力。

- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え，客観的に批判し，自分の言葉で人に伝える資質。特に物事を理論的に把握する能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生物生産，生物機能，生物環境等の農学関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度，異なる考えに共感する寛容性。他人の意見を尊重しつつも積極的に議論する姿勢。

◆入学者選抜方法

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力等の能力 | ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
|---------|--|------------------|------------------------|
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト 個別学力検査 | 個別学力検査 | 調査書 |
| 総合型選抜 | 大学入学共通テスト | 小論文 個人面接 | 志望理由書 個人面接 調査書 |
| 国際コース入試 | 大学入学共通テスト 統一試験 (EJU, SAT, GCE 等) | 個人面接 | 志望理由書 個人面接 |

学生募集要項

(一般選抜)

1. 出願資格

出願資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当する者で、志望する学部・学科が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目（英語のリスニングを含む。）を受験した者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和7（2025）年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7（2025）年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ア. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7（2025）年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7（2025）年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7（2025）年3月31日までに修了見込みの者
 - エ. 文部科学大臣の指定した者
 - オ. 高等学校卒業程度認定試験規則により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7（2025）年3月31日までに合格見込みの者で、令和7（2025）年3月31日までに18歳に達するもの
 - カ. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者で、令和7（2025）年3月31日までに18歳に達するもの
 - キ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7（2025）年3月31日までに18歳に達するもの

「高校卒業(程度)を満たさない者の受験資格について」

(注) 上記(3)のキにより出願する者は、事前に受験資格の審査を受けなければなりません。受験資格審査に関する手続き等については、九州大学Webサイト（「高校卒業(程度)を満たさない者の受験資格について」）をご覧ください、九州大学学務部入試課へお問い合わせ下さい。

- 九州大学Webサイト

トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > 高校卒業(程度)を満たさない者の受験資格について
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/insufficient/>

- お問い合わせ先：九州大学学務部入試課（092-802-2004）

2. 大学入学共通テストにおける「地理歴史」、「公民」及び「理科」の取扱い

大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科」の科目は、次のように取り扱いますので、大学入学共通テストの上記教科の科目を複数受験する場合は、必ず志望する学部・学科が指定する科目を第1解答科目として受験してください。

- (1) 大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科」の科目について、複数科目を受験した場合において、本学学部・学科が受験科目を1科目と指定している場合には、第1解答科目の得点を採用します。

また、本学学部・学科が指定している科目を第1解答科目で受験せずに、第2解答科目で受験した場合には、その得点は0点として取り扱います。

ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目の得点は0点として取り扱わず、出願無資格とします。

(例：第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。)

なお、地理歴史及び公民の受験科目が2科目となる受験パターンにおいて、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。

また、共創学部については、(2)のとおり取り扱います。

- (2) 共創学部の前期日程では、39ページ(注)5の4つの受験パターンのうち、いずれかの受験パターンを満たしていれば個別学力検査等を受験できます。

なお、「地理歴史」及び「公民」又は「理科」において、複数科目受験した場合の取り扱いについて、「地理歴史」及び「公民」又は「理科」の受験科目が1科目となる受験パターンでは、受験した科目のうち第1解答科目の得点を利用します。

その場合、地理歴史及び公民において、第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」を受験した場合、その得点と第2解答科目の得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目は0点として取り扱わず、出願無資格とします。

(例：第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。)

また、地理歴史及び公民の受験科目が2科目となる受験パターンにおいて、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。

なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選抜を行います。

- (3) 出願書類受理後に、出願無資格者であることが判明した場合は、個別学力検査等の受験はできません。この場合には、本人へ通知し、入学検定料の一部を返還します。(31ページ(5)①を参照)

※ 前期日程と後期日程では、同一学部・学科において、本学が指定している大学入学共通テストの教科・科目が異なる場合がありますので、希望する学部・学科が指定している受験教科・科目を必ず確認のうえ(39～40ページを参照)、受験してください。

- (4) 平成30年3月告示より前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程(旧教育課程)の履修者のうち、希望する者は旧教育課程による出題科目を解答することができます。(41ページを参照)

なお、旧教育課程の履修者も、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程(新教育課程)による出題科目(39～40ページを参照)を解答することができます。

3. 選抜等の方式

一般選抜は、分離・分割方式（前期日程及び後期日程）で実施します。（ただし、共創学部、教育学部、理学部数学科、医学部、歯学部、工学部V群及び芸術工学部については、後期日程を実施しません。）
なお、本学では同一学部、異なる学部を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。

4. 募集人員

| 系 | 学部 | 学科等 | 入学定員 | 募集人員(注)3 | | その他の入試 |
|---------------|-----------------|----------------------------------|--------|------------------------|--------------------------|---|
| | | | | 一般 前期日程 | 選 抜 後期日程 | |
| 文理融合学部 | 共創学部 | | 105人 | 65人 | | 総合型選抜20人 学校推薦型選抜10人 帰国生徒選抜及び私費外国人留学生入試(4月入学・10月入学)合計10人 |
| 文科系学部 | 文学部 | | 151人 | 119人 | 22人 | 総合型選抜10人 |
| | 教育学部 | | 46人 | 36人 | | 総合型選抜7人 国際入試3人 |
| | 法学部 | | 189人 | 146人 | 33人 | 総合型選抜10人 |
| | 経済学部 | 経済・経営学科 | 141人 | 93人 | 26人 | 総合型選抜22人 |
| | | 経済工学科(注)1 | 85人 | 66人 | 19人 | |
| | 小計 | 226人 | 159人 | 45人 | 総合型選抜22人 | |
| 理 科 | 理学部 (注)2 | 物理学科 | 55人 | 42人(2) | 6人 | 総合型選抜7人 |
| | | 化学科 | 62人 | 46人(2) | 8人 | 総合型選抜8人 |
| | | 地球惑星科学科 | 45人 | 32人(2) | 6人 | 総合型選抜7人 |
| | | 数学科 | 50人 | 43人(2) | | 総合型選抜7人 |
| | | 生物学科 | 46人 | 34人(2) | 7人 | 総合型選抜5人 |
| | | 小計 | 258人 | 197人(10) | 27人 | 総合型選抜34人 |
| | 医学部 | 医学科 | 105人 | 105人 | | |
| | | 生命科学科 | 12人 | 12人 | | |
| | | 保健看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻 | 134人 | 112人 | 58人 | 総合型選抜10人 |
| | | | 33人 | 27人 | | 総合型選抜6人 |
| | | | 33人 | 27人 | | 総合型選抜6人 |
| | 小計 | 251人 | 229人 | | 総合型選抜22人 | |
| | 歯学部 | | 53人 | 37人 | | 総合型選抜8人 学校推薦型選抜8人 |
| 薬学部 | | 創薬科学科 | 49人 | 45人 | 4人 | |
| | | 臨床薬学科 | 30人 | 26人 | 4人 | |
| | 小計 | 79人 | 71人 | 8人 | | |
| 工 学 部 (注)4 | I 群 | | - | 98人 | 17人 | 総合型選抜は、以下の募集区分で実施 電気情報工学科 8人 材料工学科 3人 応用化学科 4人 化学工学科 2人 融合基礎工学科 物質材料コース 2人 機械電気コース 2人 機械工学科 7人 量子物理工学科 2人 船舶海洋工学科 5人 地球資源システム工学科 2人 土木工学科 4人 建築学科 6人 |
| | | II 群 | - | 123人 | 21人 | |
| | | III 群 | - | 146人 | 25人 | |
| | | IV 群 | - | 92人 | 16人 | |
| | | V 群 | - | 46人 | | |
| | | VI 群 | - | 124人 | 23人 | |
| | 小計 | 778人 | 629人 | 102人 | 総合型選抜47人 | |
| 芸 術 工 学 部 | 環境設計コース | 34人 | 27人 | | 総合型選抜7人 | |
| | インダストリアルデザインコース | 44人 | 20人 | | 総合型選抜16人 学校推薦型選抜8人 | |
| | 未来構想デザインコース | 26人 | 16人 | | 総合型選抜5人 学校推薦型選抜5人 | |
| | メディアデザインコース | 44人 | 22人 | | 総合型選抜22人 | |
| | 音響設計コース | 34人 | 29人 | | 総合型選抜5人 | |
| | 学科一括 | 5人 | 5人 | | | |
| 小計 | 187人 | 119人 | | 総合型選抜55人 学校推薦型選抜13人 | | |
| 農学部 | | 226人 | 170人 | 22人 | 総合型選抜24人 国際コース入試10人程度 | |
| 合 計 | | | 2,549人 | 1,977人 | 259人 | 313人 |

- (注) 1. 経済学部経済工学科は、入学者選抜に当たっては、理科系学部として取り扱います。
 2. 理学部の前期日程の()の数は国際理学コースの募集人員で前期日程募集人員の内数です。
 3. 前期日程及び後期日程の募集人員には、帰国生徒選抜(共創学部, 教育学部及び農学部を除く)及び私費外国人留学生入試(共創学部及び教育学部を除く)の募集人員(若干名)を含みます。
 4. 工学部の学科群の詳細は、以下のとおりです。

| 学科群 | 該当する学科等 |
|------|---|
| I群 | 電気情報工学科 |
| II群 | 材料工学科, 応用化学科, 化学工学科, 融合基礎工学科(物質材料コース) |
| III群 | 融合基礎工学科(機械電気コース), 機械工学科, 航空宇宙工学科, 量子物理工学科 |
| IV群 | 船舶海洋工学科, 地球資源システム工学科, 土木工学科 |
| V群 | 建築学科 |
| VI群 | 入学時において特定の学科または学科群を選択しない (入学後1年次終了時にI~Vのいずれかの学科群を選択する) |

5. 学部・学科の志望方法

志望することができる学部・学科・専攻は、26ページの「4. 募集人員」の表のとおりとします。経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部及び芸術工学部を志望する者は、次の事項に留意してください。

- (1) 経済学部は、経済・経営学科又は経済工学科のいずれかを志望してください。
- (2) 理学部前期日程については、第2志望学科まで志望することができます。また、同時に国際理学コース（※1）にも志望することができます。
理学部後期日程については、第1志望学科のみとします。
- (3) 医学部は、医学科、生命科学科又は保健学科のいずれかを志望してください。
また、保健学科については、看護学専攻、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻のうち、いずれか1つの専攻を志望してください。
- (4) 薬学部は、創薬科学科又は臨床薬学科のいずれかを志望してください。
- (5) 工学部については、「学科」ではなく「学科群」を志望してください。
工学部前期日程については、第3志望学科群まで志望することができます。ただしVI群は第1志望でのみ選択可能です。この場合、I～V群を第2・第3志望とすることも可能です。
工学部後期日程については、第1志望学科群のみの志望とします。
- (6) 芸術工学部は、芸術工学科内の5つのコースおよび学科一括の6つ（※2）のうちから、いずれかを志望してください。

（※1） 理学部国際理学コースについては、38ページ及び九州大学理学部Webサイトの「国際理学コース」を参照してください。

<https://www.sci.kyushu-u.ac.jp/admission/kokusai.html>

（※2） 芸術工学部の学科一括入試の趣旨及びコース配属については、九州大学芸術工学部Webサイトの以下URLを参照してください。

九州大学芸術工学部Webサイト≫受験をお考えの方へ

≫（ページ下部）学科一括入試の趣旨及びコース配属について

https://www.design.kyushu-u.ac.jp/_cms_dir/wp-content/uploads/2022/12/dbca7a5b24206323a450f9f9393ac072.pdf

6. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ① インターネットにより、志望情報等を入力する。
 - ② 証明写真をアップロードする。
 - ③ 入学検定料を支払う。
 - ④ 調査書等の提出が必要な出願書類等を郵送する。
- ①～④の
すべての手続を行います。

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。29ページの出願期間内に必要な出願書類等が到着するよう、**書留・速達**で郵送する必要があります。

※ 障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、九州大学学務部入試課（092-802-2004）へ相談してください。

(2) 出願期間

| 事項 | 期間 |
|--|--|
| Web 入力及び入学検定料の支払 (注1) | 令和7(2025)年1月20日(月)から 2月5日(水)17時まで |
| 【出願受付期間】 「提出が必要な出願書類等」の郵送 (注2)(注3)(注4) | 令和7(2025)年1月27日(月)から 2月5日(水)17時まで 必着 |

注意事項

- (注1) 「Web 入力及び入学検定料の支払」期間内に入力及び支払手続を行ってください。なお、出願登録完了後は、ご自身で入力事項の変更はできません。
- (注2) 「提出が必要な出願書類等」の郵送は郵便事情を考慮し、なるべく早く本学へ到着するよう発送手続きを行ってください。
- (注3) 「提出が必要な出願書類等」の提出方法は原則、郵送となります。
ただし、平日9時から17時まで、九州大学学務部入試課への持参が可能です。
- (注4) 本学から「提出が必要な出願書類等」の受領連絡は行いません。「提出が必要な出願書類等」の受領確認は日本郵便の郵便追跡サービスサイトでご確認ください。郵便追跡サービスサイトでは書類の郵送時に郵便局から交付された「受領証」にあるお問い合わせ番号(引受番号)を利用して確認することができます。
- (注5) 出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」は、入学手続時にも使用しますので、出願登録完了後もメモをして保存してください。

(3) インターネット入力の方法

必要な情報について、インターネットを利用して入力します。
インターネット出願のページへは、九州大学 Web サイトからアクセスできます。

アクセスページ

九州大学 Web サイト
トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/internet/>



出願登録方法は以下のサイトにて説明しておりますので、出願前にご確認ください。

九州大学 インターネット出願案内サイト
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/>



インターネット出願方法の詳細については69～78ページを参照ください。

○インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問い合わせてください。

| | | |
|--------------|---------------------------------------|------------------|
| 志願受付操作サポート窓口 | 受付期間 1月20日(月)～2月5日(水) 9時から20時まで | TEL 0120-752-257 |
|--------------|---------------------------------------|------------------|

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円

詳しい支払方法については、出願登録完了後の「支払方法」ページにより確認してください。

なお、前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれに入学検定料を納付してください。

入学検定料の他に別途必要なサービス利用料は、志願者負担となります。

① クレジットカード 日本国内/国外で利用可能

出願登録完了後、入学検定料のお支払いサイトにより、決済を完了させてください。右のクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。

支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

② コンビニエンスストア 日本国内のみ利用可能

現金での支払となります。

| カード名称 |
|------------------|
| VISA |
| MasterCard |
| JCB |
| AMERICAN EXPRESS |
| Diners Club Card |

| | |
|-------------|---|
| ローソン、ミニストップ | 「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払 |
| ファミリーマート | 「マルチコピー機（旧 Fami ポート端末）」で手続後、レジにて現金で支払 |
| デイリーヤマザキ | レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払 |
| セイコーマート | レジで「インターネット支払」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払 |
| セブン-イレブン | 店頭レジで「払込票番号」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払（※） （※）マルチコピー機は使用しません |

※ 最新情報は、インターネット出願 Web サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 日本国内のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続してください。



④ ネットバンキング 日本国内のみ利用可能

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また、楽天銀行、PayPay 銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合、事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログイン後手続してください。

(5) 入学検定料の返還について

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ① 36 ページの「9. 入学者選抜方法」による第1段階選抜を実施した場合の不合格者及び一般選抜出願受付後に大学入試共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対しては、13,000 円を返還します。
- ② 入学検定料納付後、提出が必要な出願書類等を提出しなかった場合又は出願書類等を受理できなかった場合は、全額返還します。
- ③ ①に該当する場合は、第1次選抜結果通知の際に「返還請求書」等を送付しますので、書類作成のうえ、令和7(2025)年3月31日(月)までに手続きを行ってください。
②に該当する場合は、九州大学学務部入試課(092-802-2004)へお問い合わせください。

(6) 入学検定料の免除について

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

ア 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨及び令和6年能登半島地震で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ㉞ 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、準半壊または準半壊に至らない損壊（一部損壊）と判断された場合、流失した場合
- ㉟ 主たる家計支持者が死亡又は行方不明となった場合

イ 東日本大震災において、居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ学務部入試課入試第一係へE-Mailまたは電話で連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学 Web サイトからダウンロード）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて「提出が必要な出願書類等」とともに提出してください。

なお、申請にあたっては、以下の証明書が必要になります。

- ①ア㉞に該当する場合 罹災証明書
- ①ア㉟に該当する場合 死亡又は行方不明を証明する書類
- ①イに該当する場合 被災証明書

入学検定料免除に係る連絡先

学務部入試課入試第一係

Tel : 092-802-2004 E-Mail : nyumenjyo@jimu.kyushu-u.ac.jp

※土・日・祝日を除く 8:30~17:00

入学検定料の免除について

申請書は九州大学 Web サイトよりダウンロードしてください。

トップページ > 入試・入学 > 入学検定料の免除

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/exemption/>

- 入学検定料免除申請書



(7) 提出が必要な出願書類等

前期日程、後期日程の両方に出願する者は、それぞれの日程ごとに提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

なお、出願書類等に不足等がある場合は、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

※ インターネット出願においては、出願時に証明写真データをアップロードしていただきますので、プリントした写真を用意する必要はありません。

① 令和7共通テスト成績請求票

大学入試センターから交付を受けた有効な「令和7共通テスト成績請求票」(前期日程の学部・学科に出願する場合は「前・国公立前期日程用」、後期日程の学部・学科に出願する場合は、「後・国公立後期日程用」)を大学入学共通テスト成績請求票貼付台紙(85ページ以降の「各種様式」の様式1または様式2)に貼付のうえ提出してください。

なお、令和7共通テスト成績請求票の再発行を受けた者は、再発行後の令和7共通テスト成績請求票を貼ってください。

② 調査書(正しい履修内容が記載されているかどうかを高等学校に確認してください。)

出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したものに限りま。

なお、廃校・被災その他の事情により調査書を提出できない者は、次の書類を提出してください。

○高等学校卒業程度認定試験合格者……………合格成績証明書及び免除科目がある場合は学校(大学入学資格検定試験合格者を含む。) 長が発行した当該科目の成績証明書又は調査書

○高等学校卒業程度認定審査合格者(23ページ参照)の(3)のホに該当する者……………合格証明書

○出願資格(23ページ参照)の(3)のア、イ、ウに該当する者……………修了(修了見込み)証明書及び成績証明書

○出願資格(23ページ参照)の(3)のエに該当する者……………修了証明書又は資格証明書及び成績証明書

○高等学校における指導要録の保存期間経過及び廃校・被災等の事情により調査書の提出ができない者……………卒業証明書及び成績証明書(注)

(注) 「成績証明書」も保存期間経過等のため提出ができない場合は、高等学校等が作成した「調査書及び成績証明書が発行できない旨の証明書」を「卒業証明書」とあわせて提出してください。

上記以外で調査書等を提出できない者は、学務部入試課(092-802-2004)に問い合わせてください。

③ 受験資格認定書

出願資格(23ページ参照)の(3)のキに該当する者は、本学が交付した「九州大学受験資格認定書(写)」を添付してください。

④ 志望理由書(共創学部、芸術工学部学科一括及び経済学部経済工学科(後期日程))

共創学部、芸術工学部学科一括及び後期日程の経済学部経済工学科に出願する場合は、志望理由書(85ページ以降の「各種様式」の様式3から様式5、様式は必ず令和7(2025)年度の様式で所定の学部のものを利用すること)を提出してください。

また、記入にあたっては、志望理由書に記載の記入上の注意をよく読んで記入してください。

⑤ 志願理由書(経歴書を含む)(医学部医学科のみ)

前期日程の医学部医学科に出願する場合は、志願理由書(経歴書を含む)(85ページ以降の「各種様式」の様式6、様式は必ず令和7(2025)年度の様式を利用すること)を提出してください。

なお、印刷にあたっては、必ず両面印刷で出力してください。

また、記入にあたっては、志願理由書(経歴書を含む)に記載の記入上の注意をよく読んで記入してください。

⑥ 英語能力試験の成績表（原本のみ）（共創学部志願者のうち、希望者のみ）

共創学部では、大学入学共通テストの「英語」について、希望者に対して英語能力試験の成績の提出を認め、提出された成績を「みなし基準表」に従って換算し、大学入学共通テスト「英語」の得点として利用します。

英語能力試験の利用を希望する者は、成績表（原本のみ）一つを出願時に提出してください。なお、出願時に提出できる英語能力試験の成績は、換算対象となる大学入学共通テストの実施日からさかのぼって過去2年以内に受験したものに限り、また、大学入学共通テスト「英語」の受験が必須となります。

利用できる英語能力試験や利用方法についての詳細は、48 ページに記載していますので、必ず確認の上、提出してください。

- ※ インターネット出願時に、個人情報入力画面において、提出する英語能力試験の成績を登録してください。なお、英語能力試験の成績表（原本）は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。
- ※ 普通郵便の郵送にかかる金額分の切手の貼付しかない場合、普通郵便で返却しますが、郵便物の追跡等ができませんので、簡易書留郵便を推奨します。

(8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

① 提出封筒の準備

志願する日程（「前期日程」、「後期日程」）の封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

「前期日程」、「後期日程」の両方に出願する場合は、それぞれ用意してください。

ア. **必ず、角形2号封筒（横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。**

長形3号定型封筒（横 12cm×縦 23.5cm）は使用できません。

イ. インターネット出願サイトの出願履歴の確認画面から（図1）の「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表（宛名）面に貼付してください。
宛名ラベルの印刷については78ページを参照してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、（図2）の【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本を直接、封筒の表（宛名）面に記載してください。



書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入（又は郵便局窓口で押印を依頼）してください。

| 前期日程 | 後期日程 |
|------|------|
| | |

(図1) 【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

| | |
|--|------|
| 速 達 | |
| 〒819-1199 前原郵便局留 福岡市西区元岡 744 | (注1) |
| 九州大学学務部入試課 入試第一係 御中 | |
| 書留・速達 | |
| 出願番号：***** 入試区分：一般選抜(〇〇日程) 出願学部・学科等：××学部××学科 ××専攻 | |
| 地理歴史選択科目：歴史総合・世界史探究(注2) 志願者情報：〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆ ☆☆ | |

※(注1) 出願する日程に応じて、次のとおり記入してください。

- 前期日程に出願する場合 
- 後期日程に出願する場合 

※(注2) 前期日程の文学部志願者のみ地理歴史の一般選抜における選択科目を記入してください。

(図2) 【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

② 提出が必要な出願書類等の封入

32ページ記載の6. (7) 提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 書留・速達郵便で送付

29ページ記載の6. (2) 出願期間 の出願受付期間内に書留・速達郵便で郵送してください。

(9) その他

出願に際しては、次の事項について十分留意してください。

- ア. 本学では、同一学部、異なる学部を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。なお、本学の前期日程に出願する者は、前期日程グループに属する他の大学・学部との併願はできません。また、本学の後期日程に出願する者は、後期日程グループに属する他の大学・学部との併願はできません。
- イ. 提出が必要な出願書類等に不備があるものは受理しません。志願情報、出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ウ. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても英語能力試験の成績表(原本)以外の書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の情報の変更は認めません。
- エ. 志望理由書等は、必ず志願者本人が自筆にて作成してください。志願者以外の者(生成系 AI ツールを含む)により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学許可を取り消すことがあります。

7. 受験票

- (1) 一般選抜受験票は、令和7（2025）年2月12日（水）頃インターネット出願の出願確認画面より印刷可能となります。ただし、受験票の印刷はパソコンから行うことを推奨します。

九州大学 出願確認画面

<https://exam-entry.52school.com/kyushu-u/mypage>



- (2) **試験当日は、本学の一般選抜受験票と大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。**
- (3) **本学の一般選抜受験票と大学入学共通テスト受験票は、入学手続及び入学試験成績の開示等の際に必要なため必ず保管しておいてください。**
- (4) その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

トップページ > ニュース > 入試情報 > お知らせ

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/search?category=1>



8. 国公立大学入学試験合格者の取扱い

- (1) 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜の合格者は、当該選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により令和7(2025)年2月19日(水)までに入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。（※公立大学協会 Web サイト (<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照）
- (2) 国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により令和7(2025)年2月19日(水)までに入学を辞退した場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。
- (3) 前期日程試験に合格し、令和7(2025)年3月15日(土)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (4) 1つの国公立大学・学部に入学者手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学者手続を行うことはできません。

合格者が所定の入学手続締切期日（前期日程にあつては令和7(2025)年3月15日(土)、後期日程にあつては令和7(2025)年3月27日(木)までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

9. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績、志望理由書の評価（共創学部及び経済学部経済工学科（後期日程））及び調査書の内容を基に総合的に判定します。

(1) 2段階選抜

入学志願者の数が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、各学部・学科等が指定する大学入学共通テスト（39～40 ページを参照）の成績（素点）の総点により 37 ページの表に定める倍率のとおり第1段階の選抜を行い、その合格者に対して第2段階の選抜として個別学力検査等を行います。

ただし、

- ① 共創学部の英語については、第1段階の選抜を行う場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの成績を利用します。
- ② 前期日程の薬学部創薬科学科においては、第1段階の選抜は行いません。
- ③ 後期日程の経済学部経済工学科の国語については、大学入学共通テストの国語の素点（200点満点）を100点満点に換算し利用します。
- ④ 後期日程の理学部地球惑星科学科及び生物学科の理科については、選択した大学入学共通テストの理科2科目の素点（200点満点）を100点満点に換算し利用します。

第1段階の選抜における募集人員に対する倍率

| 学部 | 学科 | 前期日程 | | 後期日程 | |
|-------|---------|-------|----------------|------|------------|
| | | 倍率 | 備考 | 倍率 | 備考 |
| 共創学部 | | 約4倍 | | | |
| 文学部 | | 約4倍 | | 約5倍 | |
| 教育学部 | | 約4倍 | | | |
| 法学部 | | 約4倍 | | 約7倍 | |
| 経済学部 | 経済・経営学科 | 約4倍 | | 約7倍 | |
| | 経済工学科 | 約4倍 | | 約7倍 | |
| 理学部 | | 約4倍 | | 約10倍 | 学科毎に行います。 |
| 医学部 | 医学科 | 約2.5倍 | | | |
| | 生命科学科 | 約6倍 | | | |
| | 保健学科 | 約4倍 | 専攻毎に行います。 | | |
| 歯学部 | | 約6倍 | | | |
| 薬学部 | 創薬科学科 | — | 第1段階の選抜は行いません。 | 約10倍 | |
| | 臨床薬学科 | 約3倍 | | 約10倍 | |
| 工学部 | | 約4倍 | | 約10倍 | 学科群毎に行います。 |
| 芸術工学部 | | 約4倍 | 募集区分毎に行います。 | | |
| 農学部 | | 約4倍 | | 約7倍 | |

(2) 合否判定基準

一般選抜（前期日程・後期日程）による学力判定は、次の合否判定基準に基づいて行います。

なお、各学部・学科等が指定した全ての教科・科目等を受験しなければ、合否判定の対象者とはなりません。

- ① 大学入学共通テストと個別学力検査等を合計した総得点により判定します。

判定は、総得点の上位の者から順に決定します。

- ② 各募集区分における合格候補者の最下位に同点者がいる場合は、原則として合格と判定します。

- ③ 個別学力検査等の次の得点が募集単位（理学部前期日程及び工学部は学部単位）ごとの平均点の3分の1以下の場合は、原則として不合格と判定します。

(1) 1教科・科目の得点

(2) (1)以外の小論文・面接等の得点

- ④ 前期日程の理学部（第2志望学科まで）及び工学部（第3志望学科群まで）については、上記

①から③の基準を踏まえ、次の方法により総得点の上位の者から順に決定します。

ア あらかじめ学部で定めた合格候補者総数の範囲内の者を対象として、各学科（群）ごとに第1志望の者について、成績上位の者から順に（各学科（群）の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

イ アによる方法で、合格候補者数を満たすことができなかった学科（群）がある場合は、アの合格候補者を除くアの範囲内の者を対象として、当該学科（群）を第2志望とする者の中から、成績順に（各学科（群）の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

ウ イによる方法で合格候補者数を満たすことができなかった学科群がある場合は、ア、イの合格候補者を除くアの範囲内の者を対象として当該学科群を第3志望とする者の中から、成績順に（各学科群の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

なお、合格候補者を決定するにあたり、第2志望者又は第3志望者の点数を調整することはありません。

エ 上記アからウの結果、合格候補者数を満たすことができない学科（群）がある場合は、あら

かじめ定めた基準点以上の者に対して志望順位に従って総得点の上位の者から順に決定します。オ 以上の方法により合格者を決定しますので、総得点が上位であっても、志望学科（群）の選択によっては、不合格になることがあります。

- ⑤ 共創学部については、志望理由書の記載内容が学部の趣旨から明白に逸脱している場合、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず、不合格となる場合があります。
- ⑥ 文学部（後期日程）については、小論文Ⅱの記載内容が学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず、不合格となる場合があります。
- ⑦ 経済学部経済工学科（後期日程）については、志望理由書の記載内容が学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず、不合格となる場合があります。
- ⑧ 医学部医学科、歯学部、薬学部臨床薬学科（前期日程）及び芸術工学部学科一括については、面接の結果によって、不適格と判断された場合は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず、不合格となる場合があります。

(3) 理学部国際理学コース

理学部国際理学コースの入学者選抜は、一般選抜（前期日程）を利用し、一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者（各学科最大2名）を選抜します。

なお、一般選抜（前期日程）合格者の中から選抜するため、国際理学コース志願者は一般選抜（前期日程）にも同時に出願している形となります。このため、国際理学コースで合格に満たなかった場合でも、一般選抜（前期日程）合格者となり得ます。国際理学コースへの出願により一般選抜（前期日程）で不利になることはありません。

(4) 学部・学科が指定する令和7年度大学入学共通テストの受験教科・科目

ア. 前期日程において指定する教科・科目

| 学部・学科 | 大学入学共通テストの出題教科・科目 | | | | | | | | 数学 | | | | 理科 (注) 2 参照 | | | | 外国語 (注) 3 参照 | | | | 情報 | |
|--------------|-------------------|-------------------|----------------|---------------------|--------|--------|-------------------|-----------------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|-------------|--------|--------|--------|--------------|------------------|-----------------------|-------------|----|-------------|
| | 国語 | 地理歴史及び公民 (注) 1 参照 | | | | | | | グループ① | | グループ② | | 物 理 | 化 学 | 生 物 | 地 学 | 英 語 | ド イ ツ 語 | フ ラ ン ス 語 | 中 国 語 | | 韓 国 語 |
| | | 地理 総合 探究 | 歴史 総合 探究 | 世界 史 総合 探究 | 倫 理 | 公 共 | 政治 ・ 経 済 | 地 理 史 公 共 総合 | 数 学 Ⅰ A | 数 学 Ⅰ | 数 学 Ⅱ B | 数 学 Ⅲ C | | | | | | | | | | |
| 共創学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | (注) 5 参照 | | | | | | | 1 | 1 | (注) 5 参照 | | | | 1 | | | | 1 | | | |
| 文学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 教育学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 法学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 経済学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 経済工学科 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 理学部 (注) 4 参照 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 医学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 歯学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 薬学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 工学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 芸術工学科 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |
| 農学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | |

◎は必須科目、○は選択科目を示します。

(注) 1. 複数科目受験した場合の取扱いについては、「地理歴史及び公民」の受験科目を1科目としている場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地理歴史及び公民」の得点として採用します。

なお、第1解答科目で「地理総合/歴史総合/公共」を受験した場合、その得点と第2解答科目の得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。

ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目の得点は0点として取り扱わず、出願無資格とします。

(例：第1解答科目で「地理総合/歴史総合/公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。)

「地理歴史及び公民」の受験科目を2科目としている場合は、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。

2. 文学部、教育学部、法学部及び経済学部経済・経営学科における理科の選択については、第1解答科目として「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」(4つの出題範囲から2つを選択解答)を選択してください。

「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。

第1解答科目で「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択しない場合は、「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択してください。この場合、合計得点(200点満点)を100点満点に換算します。

3. 「英語」はリスニングの成績も利用します。ただし、大学入試センターにおいて、リスニングを免除された重度難聴者については、リーディングの成績のみを利用します。

(本学における大学入学共通テスト「英語」の配点については、リーディング100点満点とリスニング100点満点の200点をそのままの比率で利用します。)

4. 理学部国際理学科においては、一般選抜(前期日程)と同様となります。

5. 共創学部における「地理歴史及び公民」及び「理科」の選択については、以下の4パターンから選択してください。なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選抜を行います。

①「地理歴史及び公民」から2科目、「理科」の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」(4つの出題範囲から2つを選択解答)1科目

②「地理歴史及び公民」から2科目、「理科」の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目

③「地理歴史及び公民」から1科目、「理科」の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」(4つの出題範囲から2つを選択解答)1科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目(「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」で選択した範囲と同一名称を含む組み合わせは不可)

④「地理歴史及び公民」から1科目、「理科」の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目

イ. 後期日程において指定する教科・科目

| 学部・学科 | 大学入学共通テストの出題教科・科目 | 地理歴史及び公民 (注) 1 参照 | | | | | | 数学 | | | 理科 (注) 2 参照 | | | | 外国語 (注) 3 参照 | | | | | 情報 |
|---------|-------------------|-------------------|------|------|-------|----|-------|-------|-----|-------|-------------|------|------|------|--------------|------|-------|-----|-----|----|
| | | 国語 | 地理総合 | 歴史総合 | 世界史総合 | 倫理 | 政治・経済 | グループ① | | グループ② | 物理基礎 | 化学基礎 | 生物基礎 | 地学基礎 | 英語 | ドイツ語 | フランス語 | 中国語 | 韓国語 | |
| | | | | | | | | 数学Ⅰ | 数学Ⅱ | 数学Ⅲ | | | | | | | | | | |
| 文学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | | 1 |
| 法学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 2 | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | | 1 |
| 経済学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | (2) | | | | 1 | | | | | 1 |
| 経済工学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 理学部 | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ | △ | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| | 1 | △ | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | | | | 1 |
| | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 地球惑星科学部 | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ | △ | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| | △ | △ | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 生物部 | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | △ | △ | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 薬学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 工学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ◎ | ◎ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |
| 農学部 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ◎ | △ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | | | | | 1 |

◎は必須科目, ○は選択科目を示します。

- (注) 1. 複数科目受験した場合の取扱いについては、「地理歴史及び公民」の受験科目を1科目としている場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地理歴史及び公民」の得点として採用します。
 なお、第1解答科目で「地理総合/歴史総合/公共」を受験した場合、その得点と第2解答科目の得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
 ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目の得点は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
 (例: 第1解答科目で「地理総合/歴史総合/公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。
 「地理歴史及び公民」の受験科目を2科目としている場合は、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。
2. 文学部、法学部及び経済学部経済・経営学科における理科の選択については、第1解答科目として「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」(4つの出題範囲から2つを選択解答)を選択してください。
 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
 第1解答科目で「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択しない場合は、「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択してください。この場合、合計得点(200点満点)を100点満点に換算します。
 経済学部経済工学部及び理学部物理学科において複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「理科」の得点として採用します。
 なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
3. 「英語」はリスニングの成績も利用します。ただし、大学入試センターにおいて、リスニングを免除された重度難聴者については、リーディングの成績のみを利用します。
 (本学における大学入学共通テスト「英語」の配点については、リーディング100点満点とリスニング100点満点の200点をそのままの比率で利用します。)

ウ. 旧教育課程履修者の経過措置について

※「新教育課程」とは、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

※「旧教育課程」とは、「新教育課程」以外に基づく教育課程をいう。

※本表は、旧教育課程の履修者が、希望すれば選択することができる旧教育課程による出題科目です。（旧教育課程の履修者も、新教育課程による出題科目が受験できます。）

○前期日程において旧教育課程の履修者が、希望すれば選択することができる旧教育課程による出題科目

| 学部・学科 | 地理歴史及び公民 | | | | | | | | | | 数学 | | | | | 情報 | | | | | | | |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|---|---|---|---|------------------|--|-------------------|----------------------------|----|---------------------------------|-------------|--|--|--|--|--|
| | 旧 世 界 史 A | 旧 世 界 史 B | 旧 日 本 史 A | 旧 日 本 史 B | 旧 地 理 A | 旧 地 理 B | 旧 現 代 社 会 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | グループ① | | グループ② | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A | 旧 数 学 I | 旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B | 旧 数 学 II | 旧 簿 記 ・ 会 計 | | 旧 情 報 関 係 基 礎 | 旧 情 報 | | | | | |
| 共創学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経済学部 | 経済・経営学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 経済工学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医学部 | 医学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 生命科学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 保健学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歯学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薬学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 芸術工学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 農学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○後期日程において旧教育課程の履修者が、希望すれば選択することができる旧教育課程による出題科目

| 学部・学科 | 地理歴史及び公民 | | | | | | | | | | 数学 | | | | | 情報 | | | | | | | | |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|---|---|---|---|------------------|--|-------------------|----------------------------|----|---------------------------------|-------------|--|--|--|--|--|--|
| | 旧 世 界 史 A | 旧 世 界 史 B | 旧 日 本 史 A | 旧 日 本 史 B | 旧 地 理 A | 旧 地 理 B | 旧 現 代 社 会 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | 旧 倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済 | グループ① | | グループ② | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A | 旧 数 学 I | 旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B | 旧 数 学 II | 旧 簿 記 ・ 会 計 | | 旧 情 報 関 係 基 礎 | 旧 情 報 | | | | | | |
| 文学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経済学部 | 経済・経営学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 経済工学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 | 物理学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 化学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地球惑星科学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 | 生物学科 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薬学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 農学部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(注) 1. ◎印は必須科目, ○印は選択科目, △印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。

2. 「地理歴史及び公民」の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、「地理歴史及び公民」の受験科目を1科目としている場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地理歴史及び公民」の得点として採用します。

なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。

ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目は0点として取り扱わず、出願無資格とします。

(例：指定している科目「旧世界史B」；第1解答科目で「旧世界史A」、第2解答科目で「旧世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)

3. 「数学」のグループ②で「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

4. 共創学部において旧教育課程（以下「旧課程」という）「地理歴史及び公民」を選択する場合は、次の4パターンから選択してください。

①旧課程「地理歴史及び公民」から2科目、「理科」の「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（4つの出題範囲から2つを選択）1科目

②旧課程「地理歴史及び公民」から2科目、「理科」の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目

（①または②において、「理科」を複数科目受験した場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を「理科」の得点として採用します。）

③旧課程「地理歴史及び公民」から1科目（注）2参照）、「理科」の「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（4つの出題範囲から2つを選択）1科目、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」で選択した範囲と同一名称を含む科目の組み合わせは不可）

④旧課程「地理歴史及び公民」から1科目（注）2参照）、「理科」の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目

(5) 個別学力検査等

ア. 前期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間

| 系 | 学 部 | | 数 学 [注] | 外 国 語 | 小 論 文 |
|--------|------|----|--|--------------------------------------|---|
| 文理融合学部 | 共創学部 | 科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 5科目 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | 小論文 (試験内容) 「現代社会の諸問題に関する文章や資料(図表, 写真など)を用いて出題し, 読解力と, 問題を論理的に分析して自らの解決法を適切に表現する力を総合的に評価する。」 |
| | | 配点 | 300 (120分) | 400 (120分) | 300 (180分) |

| 系 | 学 部 | | 国 語 [注] | 数 学 [注] | 地 理 歴 史 | 外 国 語 |
|-------|-------------------|----|--|--|---------------------------------------|--|
| 文科系学部 | 文学部 | 科目 | 現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 古典探究 5科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 5科目 | 地理総合・地理探究 歴史総合・日本史探究 歴史総合・世界史探究 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ドイツ語 フランス語 1科目選択 |
| | | 配点 | 150 (120分) | 100 (120分) | 100 (90分) | 150 (120分) |
| 学部 | 教育学部 法学部 | 科目 | 現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 4科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 5科目 | | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | 配点 | 200 (120分) | 200 (120分) | | 200 (120分) |
| 学部 | 経済学部 (経済・経営学科) | 科目 | 現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 4科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 5科目 | | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ドイツ語 フランス語 1科目選択 |
| | | 配点 | 200 (120分) | 200 (120分) | | 200 (120分) |

| 系 | 学 部 | | 国 語 [注] | 数 学 [注] | 理 科 | 外 国 語 |
|-------|-----------------|----|--|---|--|--|
| 理科系学部 | 経済学部 (経済工学科) | 科目 | 現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 4科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ドイツ語 フランス語 1科目選択 |
| | | 配点 | 150 (80分) | 300 (150分) | | 300 (120分) |
| 学部 | 理学部 (※1) | 科目 | | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | 配点 | | 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) |

| 系 | 学 部 | | 数 学 [注] | 理 科 | 外 国 語 | 面 接 | |
|--|---|---|---|---|--|--|-------------------|
| 理 科 学 部 | 医 学 部 (医 学 科) | | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 2科目必須 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | 面接 | |
| | | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | (※2) | |
| | 医 学 部 (生 命 科 学 科) | | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | 面接 | |
| | | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | 100 | |
| | 医 学 部 (保 健 学 科) | 看護学 専攻 | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C 5科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | | |
| | | | 配点 100 (120分) | 100 (150分) | 200 (120分) | | |
| | | 放射線 技術科学 専攻 | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 必須科目 化学基礎・化学 生物基礎・生物 1科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | | |
| | | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | | |
| | 検 査 技術科学 専 攻 | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 化学基礎・化学 必須科目 物理基礎・物理 生物基礎・生物 1科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | | | |
| | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | | | |
| | 部 | 歯 学 部 | | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | 面接 |
| | | | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | (※2) (1人10分以内) |
| 薬 学 部 | | 科目 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 | 面接 | | |
| | | 配点 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) | (※3) | | |

| 系 | 学 部 | | 数 学 [注] | 理 科 | 外 国 語 | 面 接 |
|---|-----------------|--|---------|---|--|--|
| 理 | 工 学 部 | | 科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 2科目必須 | 英語 〔英語コミュニケーション〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | | 配点 | 250 (150分) | 250 (150分) | 200 (120分) |
| 科 | 芸術工学部（芸術工学科） | 環境設計コース インダストリアル デザインコース メディア デザインコース 音響設計コース 学科一括 | 科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 必須科目 化学基礎・化学 生物基礎・生物 1科目選択 | 英語 〔英語コミュニケーション〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | | 配点 | 250 (150分) | 250 (150分) | 250 (120分) |
| 学 | 未来構想 デザインコース | | 科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 〔英語コミュニケーション〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | | 配点 | 250 (150分) | 250 (150分) | 250 (120分) |
| 部 | 農 学 部 | | 科目 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 6科目 | 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2科目選択 | 英語 〔英語コミュニケーション〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 必須科目 |
| | | | 配点 | 250 (150分) | 250 (150分) | 250 (120分) |

(※1) 理学部国際理学コースにおいては、一般選抜（前期日程）と同様となります。

(※2) 医学部医学科及び歯学部面接は、総合判定の判断資料とします。また、医学部医学科の面接では、2次面接を行うことがあります。

(※3) 薬学部の面接は、臨床薬学科のみ実施し、総合判定の判断資料とします。

(※4) 芸術工学部の面接は、学科一括のみ実施し、総合判定の判断資料とします。

[注]

(国語の出題範囲)

- ① 文学部における国語の出題範囲は、現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究とします。
- ② 教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科及び経済学部経済工学科における国語の出題範囲は、現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語とします。ただし、経済学部経済工学科においては、古文、漢文を除きます。

(数学の出題範囲)

- ① 共創学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科及び医学部保健学科看護学専攻における数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル）とします。
- ② 経済学部経済工学科、理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く）、歯学部、薬学部、工学部、芸術工学部および農学部における数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）とします。

イ. 後期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間

| 系 | 学 部 | 教 科 等 | 配 点 | 試験時間 | 試 験 内 容 | |
|----------------------------|----------------------|---|--------------|---------|--|-------------------|
| 文 科 系 学 部 | 文 学 部 | 小論文 I | 250 | 150 分 | 長文を読んだの論述を課し, 論理的思考力, 記述・表現力を総合して判定します。問題に英文を含むことがあります。 | |
| | | 小論文 II | 適格・不適格 | 90 分 | 志望理由等についての論述を課します。学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は, 大学入学共通テスト及び小論文 I の点数にかかわらず, 不合格となることがあります。 | |
| | 法 学 部 | 講義に関する理解度確認試験 | 250 | 150 分 | | |
| 部 | 経 済 学 部 (経済・経営学科) | 小論文 | 300 | 180 分 | 英文を主とした出題によって, 英語の学力及び社会・文化に関する理解力と思考力をみます。 | |
| | 経 済 学 部 (経済工学科) | 小論文 | 300 | 180 分 | 数学的思考力をみます。 | |
| 理 学 科 系 学 部 | 理 学 部 | 物理学科 | 面接 (試問を含む。) | 100 | 1人20分以内 | |
| | | 化 学 科 | 理科 (化学基礎・化学) | 600 | 120 分 | 化学についての記述試験を行います。 |
| | | 地球惑星科学科 | 面接 (試問を含む。) | 100 | 1人20分以内 | |
| | | 生 物 学 科 | 面接 | 100 | 1人20分以内 | |
| | 薬 学 部 | 面接 | 150 | 1人20分以内 | | |
| 工 学 部 | 工 学 部 | 英語 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | 100 | 90 分 | | |
| | | 数学 数学Ⅰ, 数学A 数学Ⅱ, 数学B 数学Ⅲ, 数学C 6科目 | 150 | 120 分 | 数学Bについては「数列」, 数学Cについては「ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。 | |
| 農 学 部 | 農 学 部 | 小論文 | 300 | 180 分 | 論理的思考力, 記述・表現力を総合して判定します。問題に英文を含みます。 | |

ウ. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

〔前期日程〕

| 系 | 教科等 | | 国語 | 地理歴史 及び公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 | 小論文 | 面接 | 合計 |
|------------------------|-------------------------|-----------|-----|--------------|-----|-----------|-----|----|------|-------|-------|
| | 学部・学科 | | | | | | | | | | |
| 文理融合学部 | 共創学部 | 大学入学共通テスト | 100 | (注1)(200) | 100 | (注1)(200) | 100 | 25 | — | — | 525 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 300 | — | 400 | — | 300 | — | 1,000 |
| | | 計 | 100 | (注1)(200) | 400 | (注1)(200) | 500 | 25 | 300 | — | 1,525 |
| 文科系学部 | 文学部 | 大学入学共通テスト | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 25 | — | — | 275 |
| | | 個別学力検査等 | 150 | 100 | 100 | — | 150 | — | — | — | 500 |
| | | 計 | 200 | 150 | 150 | 50 | 200 | 25 | — | — | 775 |
| | 教育学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 100 | 100 | 50 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | 200 | — | 200 | — | 200 | — | — | — | 600 |
| | | 計 | 300 | 100 | 300 | 50 | 300 | 25 | — | — | 1,075 |
| | 法学部 | 大学入学共通テスト | 50 | 100 | 50 | 50 | 50 | 50 | — | — | 350 |
| | | 個別学力検査等 | 200 | — | 200 | — | 200 | — | — | — | 600 |
| | | 計 | 250 | 100 | 250 | 50 | 250 | 50 | — | — | 950 |
| | 経済学部 (経済・経営学科) | 大学入学共通テスト | 50 | 200 | 50 | 50 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | 200 | — | 200 | — | 200 | — | — | — | 600 |
| | | 計 | 250 | 200 | 250 | 50 | 300 | 25 | — | — | 1,075 |
| 理科系学部 | 経済学部 (経済工学科) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | 150 | — | 300 | — | 300 | — | — | — | 750 |
| | | 計 | 250 | 50 | 400 | 100 | 400 | 25 | — | — | 1,225 |
| | 理学部 (注2) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | — | 700 |
| | | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 25 | — | — | 1,175 |
| | 医学部 (医学科) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | (注3) | 700 |
| | | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 25 | — | — | 1,175 |
| | 医学部 (生命科学科) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | 100 | 800 |
| | | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 25 | — | 100 | 1,275 |
| | 医学部 (保健学科・看護学専攻) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 100 | 100 | 200 | — | — | — | 400 |
| | | 計 | 100 | 50 | 200 | 200 | 300 | 25 | — | — | 875 |
| | 医学部 (保健学科・放射線技術科学専攻) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 50 | — | — | 500 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | — | 700 |
| | | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 50 | — | — | 1,200 |
| 医学部 (保健学科・検査技術科学専攻) | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | — | 700 | |
| | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 25 | — | — | 1,175 | |
| 歯学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 475 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | (注3) | 700 | |
| | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 25 | — | — | 1,175 | |
| 薬学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 50 | — | — | 500 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | (注4) | 700 | |
| | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 50 | — | — | 1,200 | |
| 工学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 70 | — | — | 520 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 200 | — | — | — | 700 | |
| | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 300 | 70 | — | — | 1,220 | |
| 芸術工学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 50 | — | — | 550 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 250 | — | — | (注5) | 750 | |
| | 計 | 100 | 100 | 350 | 350 | 350 | 50 | — | — | 1,300 | |
| 農学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 50 | — | — | 500 | |
| | 個別学力検査等 | — | — | 250 | 250 | 250 | — | — | — | 750 | |
| | 計 | 100 | 50 | 350 | 350 | 350 | 50 | — | — | 1,250 | |

(注1) 共創学部における「地理歴史及び公民」及び「理科」については、成績(合計300点満点)を200点満点に換算して利用します。

(注2) 理学部国際理学コースにおいては、一般選抜(前期日程)と同様となります。

(注3) 医学部医学科および歯学部の面接は、総合判定の判断資料とします。

(注4) 薬学部では、臨床薬学科のみ面接を実施し、総合判定の判断資料とします。

(注5) 芸術工学部では、学科一括のみ面接を実施し、総合判定の判断資料とします。

【後期日程】

| 系 | 学部等 | | 教科等 | | | | | | | | | |
|---------|---|-----------------|-----------|----------|-----|-----|-----|-----|------------------------|-----|-----|-------|
| | | | 国語 | 地理歴史及び公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 | 小論文等 | 面接 | 合計 | |
| 文科系学部 | 文学部 | 大学入学共通テスト | 50 | 50 | 50 | 25 | 100 | 10 | — | — | 285 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | * 250 | — | 250 | |
| | | 計 | 50 | 50 | 50 | 25 | 100 | 10 | * 250 | — | 535 | |
| | * この点数は小論文Ⅰの配点であり、小論文Ⅱは適格・不適格の2段階で評価します。小論文Ⅱにおいて、学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は、大学入学共通テスト及び小論文Ⅰの点数にかかわらず、不合格となることがあります。 | | | | | | | | | | | |
| | 法学部 | 大学入学共通テスト | 100 | 100 | 50 | 50 | 100 | 50 | — | — | 450 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | 250 (講義に関する理解度確認試験) | — | 250 | |
| | | 計 | 100 | 100 | 50 | 50 | 100 | 50 | 250 | — | 700 | |
| | 経済学部 (経済・経営学科) | 大学入学共通テスト | * 200 | | | | | * | — | — | 200 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | 300 | — | 300 | |
| | | 計 | * 200 | | | | | * | 300 | — | 500 | |
| | * 入学者選抜の際には、情報を除く大学入学共通テストの各教科・科目の得点を100点満点に換算し、上位2科目の成績を利用します。ただし、その2科目は2教科にわたるものとします。 | | | | | | | | | | | |
| | 理科系学部 | 経済学部 (経済工学科) | 大学入学共通テスト | 40 | 40 | 80 | 40 | 80 | 20 | — | — | 300 |
| 個別学力検査等 | | | — | — | — | — | — | — | 300 | — | 300 | |
| 計 | | | 40 | 40 | 80 | 40 | 80 | 20 | 300 | — | 600 | |
| 理学部 | | 物理学科 | 大学入学共通テスト | 50 | — | 150 | 150 | 50 | 25 | — | — | 425 |
| | | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | — | 100 | 100 |
| | | | 計 | 50 | — | 150 | 150 | 50 | 25 | — | 100 | 525 |
| | | 化学科 | 大学入学共通テスト | 50 | 50 | 200 | 200 | 200 | 25 | — | — | 725 |
| | | | 個別学力検査等 | — | — | — | 600 | — | — | — | — | 600 |
| | | | 計 | 50 | 50 | 200 | 800 | 200 | 25 | — | — | 1,325 |
| 地球惑星科学科 | | 大学入学共通テスト | — | — | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 325 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | — | 100 | 100 | |
| | | 計 | — | — | 100 | 100 | 100 | 25 | — | 100 | 425 | |
| 生物学科 | | 大学入学共通テスト | — | — | 100 | 100 | 100 | 25 | — | — | 325 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | — | 100 | 100 | |
| | | 計 | — | — | 100 | 100 | 100 | 25 | — | 100 | 425 | |
| 薬学部 | | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 200 | 200 | 50 | — | — | 700 | |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | — | 150 | 150 | |
| | | 計 | 100 | 50 | 100 | 200 | 200 | 50 | — | 150 | 850 | |

| 系 | 教科等 | | 国語 | 地理歴史及び公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 | 小論文等 | 面接 | 合計 |
|-----------------------|-------------|-----------|-----|----------|-----|-----|-----|----|------|----|-----|
| | 学部等 | | | | | | | | | | |
| 理 科 系 学 部 | 工 学 部 | 大学入学共通テスト | 100 | 50 | 100 | 100 | 100 | 70 | — | — | 520 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | 150 | — | 100 | — | — | — | 250 |
| | | 計 | 100 | 50 | 250 | 100 | 200 | 70 | — | — | 770 |
| | 農 学 部 | 大学入学共通テスト | 50 | 50 | 150 | 150 | 100 | 50 | — | — | 550 |
| | | 個別学力検査等 | — | — | — | — | — | — | 300 | — | 300 |
| | | 計 | 50 | 50 | 150 | 150 | 100 | 50 | 300 | — | 850 |

- (注)
- 大学入学共通テストの地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについて
 地理歴史及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。
 なお、第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」を受験した場合、その得点と第2解答科目の得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
 ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目の得点は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
 (例：第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。)
 地理歴史及び公民の受験科目を2科目と指定している場合は、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。
 また、共創学部については、3.のとおり取り扱います。
 - 大学入学共通テストの理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについて
 理科の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。なお、本学が指定している科目を第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
 第1解答科目で「基礎を付した科目」が指定されており、かつ「基礎を付した科目」を選択しない場合は、「基礎を付していない科目」から2科目選択してください。この場合、合計得点(200点満点)を100点満点に換算します。
 また、共創学部については、3.のとおり取り扱います。
 - 共創学部の前期日程では、39ページの4つの受験パターンのうち、いずれかの受験パターンを満たしていれば個別学力検査等を受験できます。
 なお、地理歴史及び公民または理科において、複数科目受験した場合の取扱いについて、地理歴史及び公民又は理科の受験科目が1科目となる受験パターンでは、受験した科目のうち第1解答科目の得点を利用します。
 その場合、地理歴史及び公民において、第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」を受験した場合、その得点と第2解答科目の得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
 ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目の得点は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
 (例：第1解答科目で「地理総合／歴史総合／公共」から「地理総合」及び「公共」を選択した場合、第2解答科目で「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を受験した場合などは出願無資格とします。)
 なお、地理歴史及び公民の受験科目が2科目となる受験パターンにおいて、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」を組み合わせることはできません。
 また、理科の受験科目が2科目となる受験パターンにおいて、「基礎を付した科目」1科目、「基礎を付していない科目」から1科目を選択する場合、「基礎を付した科目」で選択した範囲と同一名称を含む科目を組み合わせることはできません。
 (例：第1解答科目で「基礎を付した科目」の出題範囲から「物理」及び「化学」を選択した場合、第2解答科目で「物理」または「化学」を受験した場合などは出願無資格となります。)
 なお、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選抜を行います。
 - 第1段階の選抜における大学入学共通テストの科目(各学部・学科が指定)については、素点(総点)を利用します。
 なお、英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点をそのままの比率で利用します。
 また、
 ① 後期日程の経済学部経済工学科の国語については、大学入学共通テストの国語の素点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。
 ② 後期日程の理学部地球惑星科学科及び生物学科の理科については、選択した大学入学共通テストの理科2科目の素点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。
 ③ 共創学部では、第1段階の選抜を実施する場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの得点を利用します。
 - 共創学部では、大学入学共通テストの「英語」について、希望者に対して英語能力試験の成績の提出を認め、提出された成績を下の「みなし基準表」にしたがって換算し、大学入学共通テスト「英語」の得点として利用します。
 ただし、第1段階の選抜を行う場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの成績を利用します。

なお、利用できる英語能力試験は、次の7つです。

- ① 実用英語技能検定(英検)
- ② TOEFL iBT
- ③ IELTS(アカデミック・モジュール)
- ④ GTEC ※OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る
- ⑤ TEAP(4技能)
- ⑥ ケンブリッジ英語検定(リンガスキルは除く)
- ⑦ TEAP CBT

英語能力試験の利用を希望する者は、成績表(原本のみとする。写しは不可。)一つを出願時に提出する必要があります。自宅で受験するタイプの英語能力試験(ケンブリッジ英語検定のリンガスキルなど)の成績の提出は認めません。提出された成績に対して、下記の「みなし基準表」により、「みなし得点」が与えられます。出願時に提出できる英語能力試験の成績は、換算対象となる大学入学共通テストの実施日からさかのぼって過去2年以内に受験したものに限り、また、大学入学共通テスト「英語」の受験が必須となります。

なお、一般選抜の査定にあたっては、大学入学共通テスト「英語」200点満点は100点満点に換算し、以下のみなし得点も同様の方法で換算します。

【みなし基準表】

| みなし得点 | 大学入学共通テスト「英語」の得点と見なします。 | 200点 |
|--------|-------------------------|------|
| みなし基準点 | 英検(CSEスコア) | 2300 |
| | TOEFL iBT | 72 |
| | IELTS(アカデミック・モジュール) | 5.5 |
| | GTEC | 1190 |
| | TEAP(4技能) | 309 |
| | ケンブリッジ英語検定 | 160 |
| | TEAP CBT | 600 |

(例) TOEFL iBT のスコアが75点の場合、みなし基準点72点以上なので、200点を認定します。

なお、英語能力試験の成績表(原本)は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便の郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

普通郵便の郵送にかかる金額分の切手の貼付しかない場合、普通郵便で返却しますが、郵便物の追跡等ができませんので、簡易書留郵便を推奨します。

エ. 試験日時

(前期日程)

| 学部・学科 | 文理融合学部 | 文科系学部 | | 理科系学部 | | | | |
|--------------|--------|-------------|----------------------------------|-----------------|---|--|-------------------------|-------------|
| | 共創学部 | 文学部 | 教育学部 法学部 経済学部 (経済・経営学科) | 経済学部 (経済工学科) | 理学部 医学部(医学科) 医学部(保健学科・ 放射線技術科学専攻 及び検査技術科学専攻) 薬学部 (創薬科学科) 工学部 芸術工学部 (学科一括以外) 農学部 | 医学部 (生命科学科) 歯学部 薬学部 (臨床薬学科) 芸術工学部 (学科一括) | 医学部 (保健学科・ 看護学専攻) | |
| 日程 | 教科 | 外国語 | 外国語 | 外国語 | 外国語 | 外国語 | 外国語 | 外国語 |
| | 時間 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 |
| 2月25日 (火) | 教科 | 数学 | 数学 | 数学 | 数学 | 数学 | 数学 | 数学 |
| | 時間 | 14:00~16:00 | 14:00~16:00 | 14:00~16:00 | 14:00~16:30 | 14:00~16:30 | 14:00~16:30 | 14:00~16:00 |
| 2月26日 (水) | 教科等 | 小論文 | 国語 | 国語 | 国語 | 理科 | 理科 | 理科 |
| | 時間 | 10:00~13:00 | 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 10:40~12:00 | 10:00~12:30 | 10:00~12:30 | 10:00~12:30 |
| | 教科等 | | 地理歴史 | | | | 面接 | |
| | 時間 | | 14:00~15:30 | | | | 14:00~18:00 (※1) | |
| 医学部(医学科)のみ実施 | | | | | | | | |
| 2月27日 (木) | 教科等 | | | | | 面接 | | |
| | 時間 | | | | | 9:00~15:50 (※2) | | |

※1 受験者数によって、終了時刻が前後することがあります。

※2 受験者を4グループに分けてそれぞれの集合時間を指定します。

- (注) 1. 試験当日は、予め定められた試験開始時刻の30分前までに指定された試験場に到着してください。
2. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
3. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、予め定められた試験開始時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻した者は、試験監督者にその旨申し出てください。
4. 2月27日(木)の医学部医学科面接試験における遅刻限度時刻は、集合時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻した者は、試験監督者にその旨申し出てください。

(後期日程)

| 学部・学科 日程 | | 文 科 系 学 部 | | |
|--------------|-----|-------------|-------------------|----------------------|
| | | 文 学 部 | 法 学 部 | 経 済 学 部 (経済・経営学科) |
| 3月12日 (水) | 教科等 | 小論文Ⅰ | 講義に関する 理解度確認試験 | 小論文 |
| | 時 間 | 10:00~12:30 | 10:00~12:30 | 10:00~13:00 |
| | 教科等 | 小論文Ⅱ | | |
| | 時 間 | 14:00~15:30 | | |

| 学部・学科 日程 | | 理 科 系 学 部 | | | | | | | |
|--------------|-----|-----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | 経済学部 (経済工学科) | 理 学 部 | | | | 薬 学 部 | 工 学 部 | 農 学 部 |
| | | | 物理学科 | 化 学 科 | 地球惑星科学科 | 生物学科 | | | |
| 3月12日 (水) | 教科等 | 小論文 | 面 接 | 理 科 | 面 接 | 面 接 | 面 接 | 英 語 | 小論文 |
| | 時 間 | 10:00~13:00 | 10:00~15:00 | 10:00~12:00 | 10:00~15:00 | 10:00~15:00 | 13:00~17:00 | 10:00~11:30 | 10:00~13:00 |
| | 教科等 | | | | | | | 数 学 | |
| | 時 間 | | | | | | | 13:00~15:00 | |

- (注) 1. 試験当日は、予め定められた試験開始時刻の30分前までに指定された試験場に到着してください。
2. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
3. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、予め定められた試験開始時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻した者は、試験監督者にその旨申し出てください。
4. 薬学部面接試験における遅刻限度時刻は、別途指定する集合時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻した者は、試験監督者にその旨申し出てください。

オ. 受験科目の届出

前期日程の外国語、理科及び地理歴史については、受験科目をあらかじめ届出なければなりません。

届出は、インターネット出願の「志願学部の選択」画面で選択してください。出願後は受験科目の変更は認められません。

(6) 障害等のある入学志願者について

本学では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を受け付けています。

ただし、受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、相談の内容に応じて、次の期日までに相談してください。なお、期日を過ぎてから相談が必要となった場合は、九州大学学務部入試課（092-802-2004）へ連絡してください。

なお、希望する受験上の配慮が実施された場合でも、入学後の修学上における同様の配慮措置を保証するものではありません。

① 「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合

令和6（2024）年11月22日（金）まで

② 上記①以外の配慮を希望する場合

令和6（2024）年12月13日（金）まで

※ 上記期日までに相談の無い場合や相談の内容によっては配慮が講じられない場合がありますので十分注意してください。

| 区分 | 対象となる者 | 筆記試験における受験上の配慮の一例 |
|--------------|--|---|
| ⑦視覚に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満、もしくは視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外の視覚障害者 | <ul style="list-style-type: none"> 点字解答 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験室側での準備 |
| ⑧聴覚に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 | <ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用 |
| ⑨肢体不自由に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> 代筆解答 介助者の配置 試験室を1階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用 試験場への乗用車での入構 |
| ⑩病弱に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 | <ul style="list-style-type: none"> 試験室を1階に設定 杖の持参使用 別室の設定 |
| ⑪発達障害に関する配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を要する者 | <ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3倍） 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達 |
| ⑫その他 | <ul style="list-style-type: none"> ⑦～⑩の区分以外の者で配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者 | <ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定 等 |

ア. 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」及び「診断書」を九州大学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/disabilities/>) からダウンロードのうえ、障害者手帳取得者は、その写しも添えて相談の申請をしてください。

診断書（本学所定の様式）には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上（特に修学上）の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

なお、大学入学共通テストの受験上の配慮決定を受けた者は、提出した「受験上の配慮申請書」及び大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。

イ. 相談及び連絡先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL (092) 802-2004

FAX (092) 802-2008

E-mail nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp

(土・日・祝日を除く 8:30~17:00)

(7) 試験実施場所

学力検査等は、本学の伊都キャンパス、病院キャンパス及び大橋キャンパスにおいて下表のとおり行います。

また、前期日程は2月21日（金）、後期日程は3月11日（火）の12時までに、試験室の割当及び注意事項等を各試験場に掲示しますので、各自の試験室を事前に確認するようお願いします。

なお、建物内に立ち入って試験室、トイレ等の場所を確認できるのは、2月21日（金）及び3月11日（火）の14時から16時までの間となっています。（注：建物によっては、当該時間においても立ち入りできないところもあります。）ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

| 前 期 日 程 | | | 後 期 日 程 | | |
|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 学部・学科 | キャンパス | 試験場名 | 学部・学科 | キャンパス | 試験場名 |
| 共創学部 | 1 伊 都 | 文科系学部 | 文学部 | 1 伊 都 | 文科系学部 |
| 法学部 | | | 経済学部 | | |
| 経済学部 | | | 経済・経営学科 | | |
| 経済学部 | | | 経済工学科 | | |
| 理学部 | | | 理学部 | | |
| 医学部 | 2 病 院 | 医学部 | 薬学部 | 2 病 院 | 薬学部 |
| 歯学部 | | | 1 伊 都 | 工学部 | 工学部 |
| 薬学部 | | | | 農学部 | 農学部 |
| 工学部 | | | | 工学部 | |
| 芸術工学部 | 3 大 橋 | 芸術工学部 | | | |
| 農学部 | 1 伊 都 | 農学部 | | | |

※ [キャンパス]における□内の数字は、下記の学力検査等実施予定場所案内でキャンパスごとに付したものです。

学力検査等実施場所



詳細については、68ページの「21. 各キャンパスへのアクセス方法・キャンパスマップ」をご参照ください。

10. 合格者の発表

- (1) 第1段階の選抜の結果は、令和7(2025)年2月12日(水)頃に次のとおり発表します。
- ① 合格者には、インターネット出願ページより一般選抜受験票を発行します。受験票の印刷については、35ページの「7. 受験票」の(1)を参照ください。
 - ② 不合格者には、その旨郵送で通知し、併せて31ページの(5)に係る入学検定料の返還方法について通知します。
- (2) 最終合格者は、下記日時・場所において発表するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を出願時に登録した「合格その他の通知先住所」あてに郵送します。

| 試験日程 | 日 | 時 | 場 | 所 |
|------|--------------------|------|---|---|
| 前期日程 | 令和7(2025)年3月8日(土) | 11時頃 | 合格者の受験番号を伊都キャンパスセンターゾーン(ビッグさんど前)に掲示します。 | |
| 後期日程 | 令和7(2025)年3月21日(金) | 11時頃 | | |

- (3) 九州大学合格発表専用Webサイトへの合格者の受験番号の掲載について
一般選抜(前期日程及び後期日程)について、合格者の受験番号を九州大学Webサイト(<https://goukaku.jimu.kyushu-u.ac.jp/>)に次の日時(予定)から掲載します。
これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、上記(2)に記載しているとおりです。
なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

Webサイト掲載開始日時

前期日程 令和7(2025)年3月8日(土)12時頃(予定)

後期日程 令和7(2025)年3月21日(金)12時頃(予定)



【注意】合格発表後、SNS等で自身の合格を公開する行為にはリスクが伴う場合があります。勧誘などで悪用される可能性があるため、充分にご注意ください。

11. 入学手続

次のとおり入学手続を行ってください。

なお、入学手続に必要な書類等については、合格通知書を送付する際に改めて通知します。

入学手続に必要な書類等(令和7年度入学ガイドブック)を令和7(2025)年1月下旬頃に九州大学Webサイト(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/guidebook>)に掲載しますので、事前にご確認ください。

所定の日時までに入入学手続を完了しない者は、入学を辞退した者として取り扱います。

(1) 入学手続方法

【前期日程】

所定の期間内（令和7（2025）年3月9日（日）13時から3月15日（土）17時まで）に「①入学料の納付」、「②Web 入学手続」及び「③入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。詳細については、合格者に対して発送する入学手続書類に関する書類でご確認ください。なお、「③入学手続書類の郵送」については、遅延等の郵便事情を考慮の上、令和7（2025）年3月9日（日）から3月15日（土）17時までに必着するように「書留速達郵便」により郵送してください。

※ 入学手続は、令和7（2025）年3月15日（土）17時をもって締め切ります。

なお、3月15日（土）17時以降に到着した場合は、いかなる理由であっても受理しません。

【後期日程】

所定の期間内（令和7（2025）年3月22日（土）13時から3月27日（木）17時まで）に「①入学料の納付」、「②Web 入学手続」及び「③入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。詳細については、合格者に対して発送する入学手続書類に関する書類でご確認ください。なお、「③入学手続書類の郵送」については、遅延等の郵便事情を考慮の上、令和7（2025）年3月22日（土）から3月27日（木）17時までに必着するように「書留速達郵便」により郵送してください。

※ 入学手続は、令和7（2025）年3月27日（木）17時をもって締め切ります。

なお、3月27日（木）17時以降に到着した場合は、いかなる理由であっても受理しません。

（留意事項）

入学手続会場や入学式会場付近において、架空の団体名を用いて新入生に近づく団体が存在しますので、署名などの求めに応じて、安易に個人情報（住所・電話番号等）を提供しないように注意してください。

(2) 入学手続に必要な書類及び経費等

| 試験日程 | 必要な書類・経費等 |
|--|---|
| 前期日程 | ① 大学入学共通テスト受験票（コピーは不可） |
| 後期日程 | ② 入学料 282,000円（予定※） ただし、入学料免除及び入学料の徴収猶予申請者は除きます。 |
| | ③ その他関係書類 |
| ※ 上記の入学料は予定額であり、正式な金額は合格通知書等送付の際、納付方法を含めて改めてお知らせします。 | |

（留意事項）

1. 納付した入学料は、いかなる理由であっても返還しません。
2. 日本学生支援機構の給付奨学金の令和7年度採用候補者、または令和7年4月に給付奨学金を申請予定の者、および本学独自制度の入学料免除、入学料の徴収猶予及び授業料免除の申請を希望する者は、Web サイト掲載の「入学ガイドブック」の「入学料免除・徴収猶予、授業料免除について」を熟読してください。
3. 日本学生支援機構の給付奨学金の令和7年度採用候補者、または令和7年4月に給付奨学金を申請予定の者、および本学独自制度の入学料免除、入学料の徴収猶予を申請する者は、入学手続の際に入学料を納付しないでください。
4. Web 入学手続ログイン時に、出願登録完了時に表示される「セキュリティコード」の入力が必要です。

参考：授業料 267,900円（年額 535,800円）（予定）は入学後に納付することになります。

上記授業料は予定額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。

12. 追加合格

後期日程合格者の入学手続締切日（3月27日（木））において、入学手続完了者数が各学部等の募集人員に満たない場合は、3月28日（金）から31日（月）までの間に、国公立大学に入学手続をしていない者を対象として、追加合格を認めることがあります。

追加合格対象者には、出願時に登録された「合格その他の通知先」へ、電話等により直接本人あてに連絡しますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちに行えるように所在を明らかにしておいてください。

なお、追加合格の実施状況等に関する情報を3月28日（金）以降、3月31日（月）までに「九州大学 Web サイト（<https://www.kyushu-u.ac.jp/>）」に掲載します。

（注1）本学の合格者で入学手続を行わなかった者は、本学の追加合格の対象とはしません。

（注2）本学から追加合格対象者として通知を受けても、すでに1つの国公立大学に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学に入学手続をすることはできません。

13. 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験することができません。

そのため、出願に当たっては、志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目（39～40及び41ページ参照）を受験しているか、「**大学入学共通テスト受験教科・科目の確認票**」（85ページ以降の「各種様式」の様式7および様式8）で、各自で確認の上、出願してください。

なお、確認にあたっては、次の点に注意してください。

（注意）

前期日程・後期日程共通

平成30年3月告示より前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（旧教育課程）の履修者のうち、希望する者は旧教育課程による出題科目を解答することができます。（41ページを参照）

なお、旧教育課程の履修者も、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（新教育課程）による出題科目（39～40ページを参照）を解答することができます。

14. 受験上の注意事項

【前期日程】

1. 試験前日までの注意事項

令和7（2025）年2月21日（金）の12時までに、受験票で指定された試験場に試験室等の配置及び注意事項等を掲示しますので、受験者は必ず各自の試験室等を事前に確認するようお願いいたします。

なお、建物内に立ち入って試験室及びトイレ等の場所を確認できるのは、2月21日（金）14時から16時までの間となっています。（注：建物によっては、当該日時においても立ち入りができないところもあります。）ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

2. 試験当日の注意事項

- (1) 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、以下の時刻までに指定された試験場の試験室前に集合しておいてください。

| 日 程 | 試験教科等 | 集 合 時 間 |
|----------|--|---|
| 2月25日(火) | 外 国 語 | 9時30分までに |
| | 数 学 | 13時30分までに |
| 2月26日(水) | 国語, 理科又は小論文 (経済学部経済工学科以外) | 9時30分までに |
| | 国語(経済学部経済工学科) | 10時10分までに |
| | 地 理 歴 史 (文学部) | 13時30分までに |
| | 面 接 (医学部生命科学科, 歯学部, 薬学部臨床薬学科, 芸術工学 部学科一括) | 13時30分までに |
| 2月27日(木) | 面接(医学部医学科) | 第1グループ 8時30分までに 第2グループ 10時00分までに 第3グループ 12時30分までに 第4グループ 14時00分までに |

- (3) 試験場で、本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の確認を行います。
- (4) 外国語、理科及び地理歴史は、出願の際に届け出た受験科目（インターネット出願の志望情報入力画面で選択した科目）以外は選択できないので、選択した科目を確認しておいてください。
- (5) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、予め定められた試験開始時刻から30分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
- (6) 2月27日(木)の医学部医学科面接試験における遅刻限度時刻は、集合時刻から30分以内です。
なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
- (7) 医学科面接試験は、受験番号により4つのグループに分けて実施します。なお、詳細は2月中旬頃に九州大学Webサイトの「受験者へのお知らせ」で案内します。
- (8) 本学の受験票を紛失した場合は、受験する試験場本部で仮受験票の発行を申し出てください。
- (9) 昼食は、各自で用意してください。昼食は試験室で取っても差し支えありませんが、弁当殻、ペットボトル等は試験室に捨てずに各自持ち帰ってください。
- (10) 試験室は、暖房が入る場合もあります。(暖房の有無については、2月中旬頃九州大学Webサイトに掲載します。)

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験開始時は、大学入学共通テスト受験票を必ず机の上に置いてください。
- (2) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）のみ使用できます。その他に、鉛筆キャップ、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬の他、事前に大学に申請し許可されたものを机の上に置くことができます。

なお、万年筆、色鉛筆、ボールペン、下敷き、定規、コンパス、筆入れ、計算機、辞書の使用は認めません。また、時計については、電卓等機能付き時計、秒針音のする時計、その他机上が

ら落下の可能性の高いものの使用は認めません。

- (3) 携帯電話等の電子機器類は、監督者の指示に従いアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってください。なお、携帯電話等の電子機器類を試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- (4) アラームや時報機能のついた時計は、監督者の指示に従いアラームや時報の設定を解除してください。なお、試験中に時計のアラーム等が鳴った場合、その時計を当日試験終了まで試験場本部で預かりますので（時計の貸し出しは行いません。）、十分に注意してください。
- (5) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等のやむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験は認めません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認めません。
- (6) 不正行為等（60 ページの「※不正行為等の取扱い」参照）を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。

4. その他

その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

[九州大学 Web サイト](#)

[トップページ](#) > [ニュース](#) > [入試情報](#) > [お知らせ](#)

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/search?category=1>



[後期日程]

1. 試験前日までの注意事項

令和 7 (2025) 年 3 月 11 日 (火) の 12 時までに、受験票で指定された試験場に試験室等の配置及び注意事項等を掲示しますので、受験者は必ず各自の試験室等を事前に確認するようお願いします。

なお、建物内に立ち入って試験室及びトイレ等の場所を確認できるのは、3 月 11 日 (火) の 14 時から 16 時までの間となっています。(注：建物によっては、当該日時においても立ち入りができないところもあります。) ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

2. 試験当日の注意事項

- (1) 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の両方を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、受験する学部の予め定められた試験開始時刻 30 分前までに、指定された試験場の試験室前に集合しておいてください。
- (3) 薬学部面接試験の受験者には別途集合時刻を指定します。集合時刻は 2 月中旬頃に九州大学 Web サイトの「受験者へのお知らせ」で案内します。
- (4) 試験室への入室の際、入口で本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の確認を行います。
- (5) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、予め定められた試験開始時刻から 30 分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出て

ください。

- (6) 薬学部面接試験における遅刻限度時刻は、集合時刻から 30 分以内です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により遅刻した者は、試験監督者にその旨申し出てください。
- (7) 本学の受験票を紛失した場合は、受験する試験場本部で仮受験票の発行を申し出てください。
- (8) 昼食は、各自で用意してください。昼食は試験室で取っても差し支えありませんが、弁当殻、ペットボトル等は試験室に捨てずに各自持ち帰ってください。
- (9) 試験室は、暖房が入る場合もあります。(暖房の有無については、3月上旬頃九州大学 Web サイトに掲載します。)

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験開始時は、大学入学共通テスト受験票を必ず机の上に置いてください。
- (2) 試験では、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、手動式の鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）のみ使用できます。その他に、鉛筆キャップ、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬の他、事前に大学に申請し許可されたものを机の上に置くことができます。
なお、万年筆、色鉛筆、ボールペン、下敷き、定規、コンパス、筆入れ、計算機、辞書の使用は認めません。また、時計については、電卓等機能付き時計、秒針音のする時計、その他机上から落下の可能性の高いものの使用は認めません。
- (3) 携帯電話等の電子機器類は、監督者の指示に従いアラームの設定を解除し、必ず電源を切っておいてください。なお、携帯電話等の電子機器類を試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- (4) アラームや時報機能のついた時計は、監督者の指示に従い必ずアラームや時報の設定を解除してください。なお、試験中に時計のアラーム等が鳴った場合、その時計を当日試験終了まで試験場本部で預かりますので（時計の貸し出しは行いません。）、十分に注意してください。
- (5) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等のやむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験は認めません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認めません。
- (6) 不正行為等（60 ページの「※不正行為等の取扱い」参照）を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。

4. その他

その他の注意点や試験会場の詳細については、本学 Web サイトに掲載しますので、事前に各自で必ず確認してください。なお、試験当日に監督者から注意事項の変更や追加の指示があった場合は、その指示に従ってください。

九州大学 Web サイト

[トップページ](#) > [ニュース](#) > [入試情報](#) > [お知らせ](#)

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/search?category=1>



※不正行為等の取扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した一般選抜の全教科・科目の成績を無効とします。この場合、既納の入学検定料は返還しません。

- ア. インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録したことにより、登録した情報をもとに作成される志願票、照合票に虚偽の内容があった場合や解答紙へ故意に虚偽の記入（解答紙に本人以外の受験番号を記入することなど。）をすること。
- イ. 志願者本人が作成する書類について、志願者以外の者（生成系 AI ツールを含む）が作成したもの、または剽窃等を行ったものを提出すること。
- ウ. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- エ. 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- オ. 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- カ. 解答紙を試験室から持ち出すこと。
- キ. 「解答始め。」の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ク. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（51ページ）が必要です。）
- ケ. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- コ. 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 不正行為が合格後に判明した場合、合格を取り消します。この場合、入学検定料、入学料及び納入済みの授業料等は返還しません。

なお、当該不正行為が本学の入学者選抜の実施運営を著しく妨げたと判断した場合、警察に被害届を提出する場合があります。

- ③ 上記①以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認められた場合の取扱いは、上記①及び②と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具をかばんなどにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

15. 入学試験成績の開示

1 入学試験成績の開示

令和 7（2025）年度一般選抜の入学試験成績について、合格者、不合格者を問わず、受験者本人からの請求に限り、総合点、大学入学共通テストの合計点（本学配点）、個別学力検査等の科目ごとの成績（本学配点）、志望理由書の評価（共創学部及び経済学部経済工学科（後期日程））、面接の評価（医学部医学科、歯学部、薬学部臨床薬学科（前期日程）及び芸術工学部学科一括）及び順位を郵送により開示します。

ただし、前期日程、後期日程のそれぞれにおいて募集人員が10人未満の学科等においては、合格最高点、合格平均点、合格最低点及び順位についての開示は行いません。

なお、本学入学者については、入学後に使用する「学生ポータルシステム」で開示します。詳細は、入学後に「学生ポータルシステム」の「大学からのお知らせ」で通知予定です。

2 申請に必要なもの

- (1) 令和 7（2025）年度九州大学入学試験成績開示申請書

*申請書は、令和 7（2025）年 4 月下旬頃より、本学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/>) からダウンロードできます。

- (2) 令和 7（2025）年度九州大学一般選抜受験票
- (3) 令和 7（2025）年度大学入学共通テスト受験票
- (4) 書留料金分の切手を貼った返信用封筒（長形 3 号）

*必要な切手の料金については、令和 7（2025）年 4 月下旬頃より、本学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/>) でお知らせします。

3 申請に際しての注意事項

- (1) 申請は本学学務部入試課へ郵送又は本学学務部入試課窓口での申請も可能です。

申請窓口：九州大学学務部入試課

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

- (2) 申請受付期間は、土・日・祝日を除く令和 7（2025）年 5 月 7 日（水）～ 5 月 30 日（金）です。本学窓口での申請の受付は、9 時から 17 時までです。
- (3) 申請は、必ず本人が行ってください。代理人への開示は行いません。
- (4) 郵送による申請の場合の封筒の表には「入試成績開示申請」と朱書きしてください。
- (5) 入学試験成績の開示は、申請受付後、3 週間以内に送付します。窓口での申請の場合は、後日開示となります。

16. 個人用 PC（ノート型）の必携について

大学では、授業中に PC を使用するのはもちろん、自宅やその他の場所で PC を利用することになります。例えば、学習を進める上で必要な授業内容を記したシラバスや授業の教材、レポート課題・提出期限などの情報、また履修登録や成績の確認など、様々な情報がネットワークを経由して提供されるばかりでなく、レポート提出を PC から行う授業も多くあります。

そのため、本学では、個人用 PC（ノート型）が必携となっています。本学に入学の際は、PC を準備・購入していただくこととなりますので、あらかじめお知らせします。

詳細については、今後、本学 Web サイトにてお知らせするとともに、合格者向け入学書類「入学ガイドブック」に記載します。学部・学科によって PC の推奨スペック（必要な性能）が異なりますので、各学部・学科の該当する項を必ずご確認ください。

本学の学生には「Microsoft 365」（Word, Excel, PowerPoint 等）を在学中に限り大学が無償で提供しますので、これらを個別に購入、あるいは、PC とセットで購入する必要はありません。また、セキュリティ対策ソフトウェアが別途必要な方は大学から無償で入手できます。なお、これらのソフトウェアが予め入っていても支障はありません。おって、授業で円滑に学べるように、PC の環境を整えるための PC 設定作業についての案内をいたします。

問い合わせ先

【個人用 PC のスペックに関すること】

学務部学務企画課教務・学務情報係

E-mail : gapjoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【Microsoft 365 に関すること】

情報統括本部 情報共有基盤事業室

E-mail : ms365@iii.kyushu-u.ac.jp

【セキュリティ対策ソフトウェアに関すること】

情報統括本部 ソフトウェア事業室

E-mail : a-virus@iii.kyushu-u.ac.jp

17. 経済支援

【高等教育の修学支援新制度】

令和 2 年度から実施されている国の「高等教育の修学支援新制度」は、住民税非課税世帯及びこれに準じる世帯又は多子世帯の学部生（留学生は除く）を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金の支給に加えて入学料及び授業料が減免される制度です（多子世帯に該当するが、家計状況条件を満たさない場合は、入学料・授業料の免除のみ）。制度の詳細については、文部科学省ホームページ (<https://www.mext.go.jp/kyufu/>) を参照してください。

この制度による支援を受けるためには、日本学生支援機構の給付奨学金と高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料減免の両方の手続きを行う必要があります。入学時及び入学後の手続きについては、合格通知の際に案内する「入学ガイドブック」でお知らせします。

【本学独自制度の入学料免除・徴収猶予、授業料免除】

●本学独自制度の入学料免除

高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構の給付奨学金と入学料及び授業料免除）の支援対象者の基準に該当せず、次に該当する者を対象にして、申請書類による選考の上、入学料の全額又は半額を免除するものです。

- ・入学前1年以内において、入学者の学資を主として負担している者（以下、「学資負担者」という。）が死亡、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難と認められる者
- ・東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風19号、令和2年7月豪雨及び令和6年能登半島地震に被災し、経済的な理由により修学が困難である者

●入学料徴収猶予

入学手続き時の入学料納付が困難である場合、申請書類による選考の上、入学料の徴収を9月末まで猶予する制度です。なお、この制度では入学料の減免は行いません。

●本学独自制度の授業料免除

高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構の給付奨学金と入学料及び授業料免除）の支援対象者の基準に該当せず、経済的な理由等により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者を対象として、申請書類による選考の上、学期ごとに授業料の全額、半額、4分の1の額を免除する制度です。

以上の制度に関する手続きについては、合格通知の際に案内する「入学ガイドブック」および本学 Web サイトを参照してください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/fees/exempt02/>

【奨学金】

奨学金は、日本学生支援機構、地方公共団体等及び本学が独自で実施しているものがあります。

本学独自の奨学金は、すべて給付型（返還不要）であり、経済的事情を考慮して支援するものと、優秀学生の学修活動を支援するものを設けています。

※ 各奨学金の詳細は、合格通知の際に案内する「入学ガイドブック」又は本学 Web サイトをご参照ください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/fees/scholarship/>

問い合わせ先

学務部 キャリア・奨学支援課 学生納付金免除係 TEL:092-802-5948
奨学金係 TEL:092-802-5931

18. 個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「九州大学個人情報管理規程」等学内の関係規定に基づいて取り扱います。

1. 出願時に取得した氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）のために利用します。
3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報及び試験成績の全部又は一部を提供します。
4. 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
5. 出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

※本学のプライバシーポリシーについては以下の URL を参照ください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

令和6（2024）年度（一般選抜 学部別）

| 学部 | 日程 | 募集人員 | 志願者 | 無資格者 | 1段階不合格 | 他日程合格者 | 欠席者 | 受験者 | 合格者数 | | | | | | | | | | | 志願者女子数 | 受験者女子数 | 合格者女子数 | 合格者男子比 | 合格者女子比 | |
|-------|----|------|------|------|--------|--------|-----|------|------|-------|------|------|-----|------|-----|------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | | | | | | | | 人数 | 倍率 | 現役 | 比率 | 浪人 | 比率 | 県内 | 県外 | 最高点 | 最低点 | 平均点 | | | | | | 満点 |
| 共創学部 | | 65 | 205 | 0 | 0 | 18 | 4 | 183 | 70 | 2.93 | 62 | 88.6 | 8 | 11.4 | 15 | 55 | | | | | 105 | 91 | 37 | 47.1 | 52.9 |
| | 前期 | 65 | 205 | 0 | 0 | 18 | 4 | 183 | 70 | 2.93 | 62 | 88.6 | 8 | 11.4 | 15 | 55 | 1244.8 | 1051.7 | 1114.62 | 1500 | 105 | 91 | 37 | 47.1 | 52.9 |
| | 後期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文学部 | | 141 | 619 | 0 | 116 | 105 | 28 | 370 | 149 | 4.15 | 124 | 83.2 | 25 | 16.8 | 50 | 99 | | | | | 327 | 202 | 83 | 44.3 | 55.7 |
| | 前期 | 119 | 302 | 0 | 0 | 6 | 1 | 295 | 127 | 2.38 | 107 | 84.3 | 20 | 15.7 | 44 | 83 | 609.5 | 496.75 | 531.83 | 750 | 168 | 164 | 70 | 44.9 | 55.1 |
| | 後期 | 22 | 317 | 0 | 116 | 99 | 27 | 75 | 22 | 14.41 | 17 | 77.3 | 5 | 22.7 | 6 | 16 | 448.75 | 401.75 | 420.02 | 525 | 159 | 38 | 13 | 40.9 | 59.1 |
| 教育学部 | | 36 | 114 | 0 | 0 | 1 | 0 | 113 | 41 | 2.78 | 30 | 73.2 | 11 | 26.8 | 17 | 24 | | | | | 74 | 74 | 26 | 36.6 | 63.4 |
| | 前期 | 36 | 114 | 0 | 0 | 1 | 0 | 113 | 41 | 2.78 | 30 | 73.2 | 11 | 26.8 | 17 | 24 | 812.5 | 711.5 | 745.05 | 1050 | 74 | 74 | 26 | 36.6 | 63.4 |
| | 後期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法学部 | | 179 | 625 | 3 | 0 | 127 | 28 | 467 | 200 | 3.13 | 170 | 85 | 30 | 15 | 70 | 130 | | | | | 217 | 157 | 79 | 60.5 | 39.5 |
| | 前期 | 146 | 375 | 2 | 0 | 7 | 4 | 362 | 154 | 2.44 | 132 | 85.7 | 22 | 14.3 | 61 | 93 | 752.25 | 594.25 | 636.07 | 900 | 127 | 123 | 65 | 57.8 | 42.2 |
| | 後期 | 33 | 250 | 1 | 0 | 120 | 24 | 105 | 46 | 5.43 | 38 | 82.6 | 8 | 17.4 | 9 | 37 | 520.25 | 444 | 465.01 | 600 | 90 | 34 | 14 | 69.6 | 30.4 |
| 経済学部 | | 204 | 846 | 0 | 15 | 160 | 76 | 595 | 234 | 3.62 | 182 | 77.8 | 52 | 22.2 | 98 | 136 | | | | | 214 | 152 | 59 | 74.8 | 25.2 |
| | 前期 | 159 | 403 | 0 | 0 | 6 | 5 | 392 | 177 | 2.28 | 136 | 76.8 | 41 | 23.2 | 73 | 104 | | | | | 114 | 110 | 50 | 71.8 | 28.2 |
| | 後期 | 45 | 443 | 0 | 15 | 154 | 71 | 203 | 57 | 7.77 | 46 | 80.7 | 11 | 19.3 | 25 | 32 | | | | | 100 | 42 | 9 | 84.2 | 15.8 |
| 理学部 | | 224 | 727 | 1 | 0 | 149 | 21 | 556 | 254 | 2.86 | 194 | 76.4 | 60 | 23.6 | 67 | 187 | | | | | 149 | 112 | 45 | 82.3 | 17.7 |
| | 前期 | 197 | 499 | 1 | 0 | 29 | 4 | 465 | 220 | 2.27 | 166 | 75.5 | 54 | 24.5 | 64 | 156 | | | | | 109 | 97 | 42 | 80.9 | 19.1 |
| | 後期 | 27 | 228 | 0 | 0 | 120 | 17 | 91 | 34 | 6.71 | 28 | 82.4 | 6 | 17.6 | 3 | 31 | | | | | 40 | 15 | 3 | 91.2 | 8.8 |
| 医学部 | | 229 | 605 | 0 | 20 | 26 | 10 | 549 | 242 | 2.5 | 165 | 68.2 | 77 | 31.8 | 103 | 139 | | | | | 325 | 291 | 136 | 43.8 | 56.2 |
| | 前期 | 229 | 605 | 0 | 20 | 26 | 10 | 549 | 242 | 2.5 | 165 | 68.2 | 77 | 31.8 | 103 | 139 | | | | | 325 | 291 | 136 | 43.8 | 56.2 |
| | 後期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歯学部 | | 37 | 133 | 0 | 0 | 8 | 8 | 117 | 42 | 3.17 | 18 | 42.9 | 24 | 57.1 | 14 | 28 | | | | | 53 | 48 | 12 | 71.4 | 28.6 |
| | 前期 | 37 | 133 | 0 | 0 | 8 | 8 | 117 | 42 | 3.17 | 18 | 42.9 | 24 | 57.1 | 14 | 28 | 811.5 | 696 | 738.82 | 1150 | 53 | 48 | 12 | 71.4 | 28.6 |
| | 後期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薬学部 | | 79 | 304 | 0 | 0 | 58 | 24 | 222 | 86 | 3.53 | 63 | 73.3 | 23 | 26.7 | 31 | 55 | | | | | 140 | 110 | 40 | 53.5 | 46.5 |
| | 前期 | 71 | 194 | 0 | 0 | 1 | 9 | 184 | 77 | 2.52 | 55 | 71.4 | 22 | 28.6 | 29 | 48 | | | | | 89 | 86 | 34 | 55.8 | 44.2 |
| | 後期 | 8 | 110 | 0 | 0 | 57 | 15 | 38 | 9 | 12.22 | 8 | 88.9 | 1 | 11.1 | 2 | 7 | | | | | 51 | 24 | 6 | 33.3 | 66.7 |
| 工学部 | | 731 | 2241 | 0 | 0 | 491 | 94 | 1656 | 741 | 3.02 | 566 | 76.4 | 175 | 23.6 | 225 | 516 | | | | | 253 | 187 | 80 | 89.2 | 10.8 |
| | 前期 | 629 | 1362 | 0 | 0 | 31 | 10 | 1321 | 638 | 2.13 | 490 | 76.8 | 148 | 23.2 | 202 | 436 | | | | | 150 | 138 | 65 | 89.8 | 10.2 |
| | 後期 | 102 | 879 | 0 | 0 | 460 | 84 | 335 | 103 | 8.53 | 76 | 73.8 | 27 | 26.2 | 23 | 80 | | | | | 103 | 49 | 15 | 85.4 | 14.6 |
| 芸術工学部 | | 121 | 472 | 1 | 0 | 43 | 5 | 423 | 132 | 3.58 | 88 | 66.7 | 44 | 33.3 | 30 | 102 | | | | | 203 | 171 | 43 | 67.4 | 32.6 |
| | 前期 | 121 | 472 | 1 | 0 | 43 | 5 | 423 | 132 | 3.58 | 88 | 66.7 | 44 | 33.3 | 30 | 102 | | | | | 203 | 171 | 43 | 67.4 | 32.6 |
| | 後期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 農学部 | | 192 | 649 | 0 | 0 | 128 | 10 | 511 | 206 | 3.15 | 153 | 74.3 | 53 | 25.7 | 67 | 139 | | | | | 273 | 213 | 86 | 58.3 | 41.7 |
| | 前期 | 170 | 443 | 0 | 0 | 23 | 2 | 418 | 178 | 2.49 | 137 | 77 | 41 | 23 | 59 | 119 | 946.75 | 719.5 | 783.85 | 1200 | 186 | 173 | 75 | 57.9 | 42.1 |
| | 後期 | 22 | 206 | 0 | 0 | 105 | 8 | 93 | 28 | 7.36 | 16 | 57.1 | 12 | 42.9 | 8 | 20 | 686.25 | 646 | 661.21 | 800 | 87 | 40 | 11 | 60.7 | 39.3 |
| 全学部 | | 2238 | 7540 | 5 | 151 | 1314 | 308 | 5762 | 2397 | 3.15 | 1815 | 75.7 | 582 | 24.3 | 787 | 1610 | | | | | 2333 | 1808 | 726 | 69.7 | 30.3 |
| | 前期 | 1979 | 5107 | 4 | 20 | 199 | 62 | 4822 | 2098 | 2.43 | 1586 | 75.6 | 512 | 24.4 | 711 | 1387 | | | | | 1703 | 1566 | 655 | 68.8 | 31.2 |
| | 後期 | 259 | 2433 | 1 | 131 | 1115 | 246 | 940 | 299 | 8.14 | 229 | 76.6 | 70 | 23.4 | 76 | 223 | | | | | 630 | 242 | 71 | 76.3 | 23.7 |

※ 追試験，追加合格については，上表には含まれておりません。

令和6（2024）年度（一般選抜 学科別 1/2）

| 学部 | 日程 | 募集人員 | 志願者 | 無資格者 | 1段階不合格 | 他日程合格者 | 欠席者 | 受験者 | 合格者数 | | | | | | | | | | | 志願者 女子数 | 受験者 女子数 | 合格者 女子数 | 合格者 男子比 | 合格者 女子比 | | |
|-----------|----|------|-----|------|--------|--------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|-----|--------|--------|--------|------------|------------|------------|------------|------------|------|------|
| | | | | | | | | | 人数 | 倍率 | 現役 | 比率 | 浪人 | 比率 | 県内 | 県外 | 最高点 | 最低点 | 平均点 | | | | | | 満点 | |
| 経済学部 | 前期 | 204 | 846 | 0 | 15 | 160 | 76 | 595 | 234 | 3.62 | 182 | 77.8 | 52 | 22.2 | 98 | 136 | | | | | | 214 | 152 | 59 | 74.8 | 25.2 |
| | 後期 | 159 | 403 | 0 | 0 | 6 | 5 | 392 | 177 | 2.28 | 136 | 76.8 | 41 | 23.2 | 73 | 104 | | | | | | 114 | 110 | 50 | 71.8 | 28.2 |
| 経済・経営学科 | 前期 | 45 | 443 | 0 | 15 | 154 | 71 | 203 | 57 | 7.77 | 46 | 80.7 | 11 | 19.3 | 25 | 32 | | | | | 100 | 42 | 9 | 84.2 | 15.8 | |
| | 後期 | 119 | 559 | 0 | 15 | 116 | 57 | 371 | 142 | 3.94 | 104 | 73.2 | 38 | 26.8 | 61 | 81 | | | | | 160 | 109 | 38 | 73.2 | 26.8 | |
| 経済工学科 | 前期 | 93 | 234 | 0 | 0 | 6 | 2 | 226 | 108 | 2.17 | 79 | 73.1 | 29 | 26.9 | 42 | 66 | 859.25 | 714.75 | 763.24 | 1050 | 74 | 70 | 29 | 73.1 | 26.9 | |
| | 後期 | 26 | 325 | 0 | 15 | 110 | 55 | 145 | 34 | 9.56 | 25 | 73.5 | 9 | 26.5 | 19 | 15 | 454 | 369.5 | 390.34 | 500 | 86 | 39 | 9 | 73.5 | 26.5 | |
| 理学部 | 前期 | 85 | 287 | 0 | 0 | 44 | 19 | 224 | 92 | 3.12 | 78 | 84.8 | 14 | 15.2 | 37 | 55 | | | | | 54 | 43 | 21 | 77.2 | 22.8 | |
| | 後期 | 66 | 169 | 0 | 0 | 0 | 3 | 166 | 69 | 2.45 | 57 | 82.6 | 12 | 17.4 | 31 | 38 | 952.75 | 708.25 | 778.02 | 1200 | 40 | 40 | 21 | 69.6 | 30.4 | |
| 物理学科 | 前期 | 19 | 118 | 0 | 0 | 44 | 16 | 58 | 23 | 5.13 | 21 | 91.3 | 2 | 8.7 | 6 | 17 | 528.2 | 430.4 | 478.03 | 580 | 14 | 3 | 0 | 100 | 0 | |
| | 後期 | 224 | 727 | 1 | 0 | 149 | 21 | 556 | 254 | 2.86 | 194 | 76.4 | 60 | 23.6 | 67 | 187 | | | | | 149 | 112 | 45 | 82.3 | 17.7 | |
| 地球惑星科学科 | 前期 | 197 | 499 | 1 | 0 | 29 | 4 | 465 | 220 | 2.27 | 166 | 75.5 | 54 | 24.5 | 64 | 156 | | | | | 109 | 97 | 42 | 80.9 | 19.1 | |
| | 後期 | 27 | 228 | 0 | 0 | 120 | 17 | 91 | 34 | 6.71 | 28 | 82.4 | 6 | 17.6 | 3 | 31 | | | | | 40 | 15 | 3 | 91.2 | 8.8 | |
| 化学科 | 前期 | 48 | 155 | 1 | 0 | 37 | 9 | 108 | 52 | 2.98 | 34 | 65.4 | 18 | 34.6 | 17 | 35 | | | | | 12 | 9 | 4 | 92.3 | 7.7 | |
| | 後期 | 42 | 94 | 1 | 0 | 4 | 3 | 86 | 45 | 2.09 | 28 | 62.2 | 17 | 37.8 | 17 | 28 | 895 | 682.5 | 750.04 | 1150 | 9 | 8 | 4 | 91.1 | 8.9 | |
| 数学科 | 前期 | 6 | 61 | 0 | 0 | 33 | 6 | 22 | 7 | 8.71 | 6 | 85.7 | 1 | 14.3 | 0 | 7 | | | | 500 | 3 | 1 | 0 | 100 | 0 | |
| | 後期 | 54 | 216 | 0 | 0 | 49 | 6 | 161 | 63 | 3.43 | 48 | 76.2 | 15 | 23.8 | 12 | 51 | | | | | 43 | 35 | 13 | 79.4 | 20.6 | |
| 地球惑星科学科 | 前期 | 46 | 124 | 0 | 0 | 10 | 0 | 114 | 51 | 2.43 | 40 | 78.4 | 11 | 21.6 | 11 | 40 | 863 | 694 | 759.55 | 1150 | 30 | 26 | 12 | 76.5 | 23.5 | |
| | 後期 | 8 | 92 | 0 | 0 | 39 | 6 | 47 | 12 | 7.67 | 8 | 66.7 | 4 | 33.3 | 1 | 11 | | | | 1300 | 13 | 9 | 1 | 91.7 | 8.3 | |
| 数学科 | 前期 | 38 | 121 | 0 | 0 | 31 | 4 | 86 | 43 | 2.81 | 35 | 81.4 | 8 | 18.6 | 14 | 29 | | | | | 33 | 21 | 11 | 74.4 | 25.6 | |
| | 後期 | 32 | 79 | 0 | 0 | 5 | 0 | 74 | 36 | 2.19 | 29 | 80.6 | 7 | 19.4 | 13 | 23 | 889 | 698.5 | 762.31 | 1150 | 21 | 18 | 10 | 72.2 | 27.8 | |
| 生物学科 | 前期 | 6 | 42 | 0 | 0 | 26 | 4 | 12 | 7 | 6 | 85.7 | 1 | 14.3 | 1 | 6 | | | | 400 | 12 | 3 | 1 | 85.7 | 14.3 | | |
| | 後期 | 43 | 118 | 0 | 0 | 3 | 1 | 114 | 51 | 2.31 | 40 | 78.4 | 11 | 21.6 | 18 | 33 | | | | | 17 | 17 | 5 | 90.2 | 9.8 | |
| 医学部 | 前期 | 43 | 118 | 0 | 0 | 3 | 1 | 114 | 51 | 2.31 | 40 | 78.4 | 11 | 21.6 | 18 | 33 | 864.5 | 712 | 765.41 | 1150 | 17 | 17 | 5 | 90.2 | 9.8 | |
| | 後期 | 41 | 117 | 0 | 0 | 29 | 1 | 87 | 45 | 2.6 | 37 | 82.2 | 8 | 17.8 | 6 | 39 | | | | | 44 | 30 | 12 | 73.3 | 26.7 | |
| 医学科 | 前期 | 34 | 84 | 0 | 0 | 7 | 0 | 77 | 37 | 2.27 | 29 | 78.4 | 8 | 21.6 | 5 | 32 | 878.5 | 688 | 738.49 | 1150 | 32 | 28 | 11 | 70.3 | 29.7 | |
| | 後期 | 7 | 33 | 0 | 0 | 22 | 1 | 10 | 8 | 4.13 | 8 | 100 | 0 | 0 | 1 | 7 | | | | 400 | 12 | 2 | 1 | 87.5 | 12.5 | |
| 生命科学科 | 前期 | 229 | 605 | 0 | 20 | 26 | 10 | 549 | 242 | 2.5 | 165 | 68.2 | 77 | 31.8 | 103 | 139 | | | | | 325 | 291 | 136 | 43.8 | 56.2 | |
| | 後期 | 229 | 605 | 0 | 20 | 26 | 10 | 549 | 242 | 2.5 | 165 | 68.2 | 77 | 31.8 | 103 | 139 | | | | | 325 | 291 | 136 | 43.8 | 56.2 | |
| 保健学科 | 前期 | 105 | 265 | 0 | 20 | 4 | 2 | 239 | 108 | 2.45 | 60 | 55.6 | 48 | 44.4 | 44 | 64 | | | | | 66 | 57 | 30 | 72.2 | 27.8 | |
| | 後期 | 105 | 265 | 0 | 20 | 4 | 2 | 239 | 108 | 2.45 | 60 | 55.6 | 48 | 44.4 | 44 | 64 | 1039 | 897 | 944.54 | 1150 | 66 | 57 | 30 | 72.2 | 27.8 | |
| 看護学専攻 | 前期 | 12 | 50 | 0 | 0 | 0 | 1 | 49 | 15 | 3.33 | 13 | 86.7 | 2 | 13.3 | 2 | 13 | | | | | 31 | 31 | 8 | 46.7 | 53.3 | |
| | 後期 | 12 | 50 | 0 | 0 | 0 | 1 | 49 | 15 | 3.33 | 13 | 86.7 | 2 | 13.3 | 2 | 13 | 925.5 | 838.5 | 867.3 | 1250 | 31 | 31 | 8 | 46.7 | 53.3 | |
| 放射線技術科学専攻 | 前期 | 112 | 290 | 0 | 0 | 22 | 7 | 261 | 119 | 2.44 | 92 | 77.3 | 27 | 22.7 | 57 | 62 | | | | | 228 | 203 | 98 | 17.6 | 82.4 | |
| | 後期 | 112 | 290 | 0 | 0 | 22 | 7 | 261 | 119 | 2.44 | 92 | 77.3 | 27 | 22.7 | 57 | 62 | | | | | 228 | 203 | 98 | 17.6 | 82.4 | |
| 検査技術科学専攻 | 前期 | 58 | 141 | 0 | 0 | 12 | 5 | 124 | 61 | 2.31 | 51 | 83.6 | 10 | 16.4 | 33 | 28 | | | | | 129 | 113 | 57 | 6.6 | 93.4 | |
| | 後期 | 58 | 141 | 0 | 0 | 12 | 5 | 124 | 61 | 2.31 | 51 | 83.6 | 10 | 16.4 | 33 | 28 | 637.5 | 524.1 | 564.69 | 850 | 129 | 113 | 57 | 6.6 | 93.4 | |
| 放射線技術科学専攻 | 前期 | 27 | 68 | 0 | 0 | 5 | 0 | 63 | 29 | 2.34 | 23 | 79.3 | 6 | 20.7 | 11 | 18 | | | | | 41 | 38 | 19 | 34.5 | 65.5 | |
| | 後期 | 27 | 68 | 0 | 0 | 5 | 0 | 63 | 29 | 2.34 | 23 | 79.3 | 6 | 20.7 | 11 | 18 | 775 | 621 | 709.6 | 1150 | 41 | 38 | 19 | 34.5 | 65.5 | |
| 検査技術科学専攻 | 前期 | 27 | 81 | 0 | 0 | 5 | 2 | 74 | 29 | 2.79 | 18 | 62.1 | 11 | 37.9 | 13 | 16 | | | | | 58 | 52 | 22 | 24.1 | 75.9 | |
| | 後期 | 27 | 81 | 0 | 0 | 5 | 2 | 74 | 29 | 2.79 | 18 | 62.1 | 11 | 37.9 | 13 | 16 | 811 | 630 | 697.98 | 1150 | 58 | 52 | 22 | 24.1 | 75.9 | |

※ 募集人員欄が10人未満の学科については、合格最高点、最低点及び平均点は開示しないこととなっています。

※ 追試験、追加合格については、上表には含まれておりません。

20. 学部等所在地

| キャンパス | 学部等名 | 所在地 | | | | |
|--------------------------|--|---|-------------------------------|-------|-------------------------|---------------|
| 伊都キャンパス | 学務部入試課 | 〒819-0395 福岡市西区元岡 744 | ☎092-802-2004 | | | |
| | 共創学部 | 〃 〃 | ☎092-802-5890 | | | |
| | 文学部／人文科学府／ 人文情報連係学府 | 〃 〃 | ☎092-802-6372 | | | |
| | 教育学部／人間環境学府 | 〃 〃 | ☎092-802-6362 | | | |
| | 法学部／法学府 | 〃 〃 | ☎092-802-6367 | | | |
| | 経済学部／経済学府 | 〃 〃 | ☎092-802-6383 | | | |
| | 理学部／理学府／数理学府／ システム生命科学府／ マス・メディア・イノベーション連係学府 | 〃 〃 〃 〃 〃 〃 | ☎092-802-4013 4014 4355 | | | |
| | 工学部／工学府／ システム情報科学府 | 〃 〃 | ☎092-802-2722 | | | |
| | 農学部／生物資源環境科学府 | 〃 〃 | ☎092-802-4508 | | | |
| | 地球社会統合科学府 | 〃 〃 | ☎092-802-6381 | | | |
| | 法務学府（法科大学院） | 〃 〃 | ☎092-802-6374 | | | |
| | 統合新領域学府 | 〃 〃 | ☎092-802-3859 | | | |
| | 病院キャンパス | 医学部 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>医学科</td></tr><tr><td>生命科学科</td></tr></table> | 医学科 | 生命科学科 | 〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 | ☎092-642-6020 |
| | | 医学科 | | | | |
| 生命科学科 | | | | | | |
| 医学部（保健学科）／ 医学系学府保健学専攻 | | 〃 〃 | ☎092-642-6680 | | | |
| 歯学部／歯学府 | | 〃 〃 | ☎092-642-6261 | | | |
| 薬学部／薬学府 | 〃 〃 | ☎092-642-6541 | | | | |
| 医学系学府 | 〃 〃 | ☎092-642-6025 | | | | |
| 大橋キャンパス | 芸術工学部／芸術工学府 | 〒815-8584 福岡市南区塩原 4-9-1 | ☎092-553-4587 | | | |
| 筑紫キャンパス | 総合理工学府 | 〒816-8580 春日市春日公園 6-1 | ☎092-583-7512 | | | |

※ 1年次は主に伊都キャンパスで基幹教育の授業を受けます。2年次以降の各学部の授業の主たる修学場所は、各学部所在地となります。

※ 工学部（融合基礎工学科）の3年次以降の主たる修学場所は筑紫キャンパスとなります。

21. 各キャンパスへのアクセス方法・キャンパスマップ

本学 Web サイトで確認してください。

(Web サイトURL) <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus>

インターネット出願 入力項目及び入力例

出願手続きについて

- | | | |
|-----------------------------------|---------|------------------------|
| ① インターネットにより、 <u>出願情報等を登録</u> する。 | P69 | } ①～④の 全ての手続きを行います。 |
| ② <u>証明写真をアップロード</u> する。 | P78 | |
| ③ <u>入学検定料を支払う</u> 。 | P78 | |
| ④ 調査書等の <u>提出が必要な出願書類等を郵送</u> する。 | P32, 78 | |

〈 注 意 〉

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続き完了にはなりません。期間内に必要な出願書類等が到着するように、書留・速達で郵送する必要があります。詳細は28～34ページの「6. 出願手続」をご参照ください

- (注) 本学のコンピュータ処理において表記できない文字については、受験票、合格通知書及び入学後の各書類等について文字が置換えられる場合があります。
また、字数制限により、すべての表記が出来ない場合があります。

以下のイメージは学生募集要項作成時点のもののため、変更する場合があります。
なお、パソコン用画面を掲載していますが、スマートフォン版入力画面も入力する項目は同一です。
また、スマートフォンの場合、機種によっては正常に操作できないことがあります。スマートフォンで操作できない時は、パソコンから操作してください。

①インターネットによる出願登録

アクセスページ

九州大学 Web サイト

トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/internet/>



出願方法は以下のサイトでも説明しておりますので、出願前にご確認ください。

九州大学 インターネット出願案内サイト

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/>



69 ページの内容及び募集要項をよく確認した後、[インターネット出願サイト]をクリックしてください。

The screenshot shows the Kyushu University Admissions website. The main navigation bar includes '九州大学 VISION 2030' and 'Kyushu University'. The left sidebar lists various admission categories, with 'インターネット出願' (Internet Application) selected. The main content area is titled 'インターネット出願' and contains the following text:

トップページ > 入試・入学 > 学部入試 > インターネット出願

インターネット出願

※出願前に必ず募集要項をお読み下さい。

[大学案内・入学者選抜概要・募集要項](#)
募集要項等のダウンロードページに移動します。

インターネット出願の実施について

平成29年度入試から、インターネット出願へ移行しています。それに伴い、紙の願書による出願を原則廃止します。

インターネット出願サイト

[インターネット出願サイト](#)

← **ココをクリック**

出願サイトの「出願登録利用案内」、「個人情報の取り扱い」及び「不正行為等の取扱い」についてをご確認の上、画面下部の[出願登録]ボタンをクリックしてください。

利用案内・出願手続開始

出願登録利用案内

初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報の取り扱いについて」の内容にご同意いただき、当ページ下部の出願登録ボタンをクリックしてください。

「個人情報の取扱い」及び「不正行為等の取扱い」について

出願を開始するにあたり、以下「個人情報の取扱い」及び「不正行為等の取扱い」についてを必ずご確認ください。確認ができましたら「個人情報の取扱い」及び「不正行為等の取扱い」に同意するチェックボックスを選択の上、

出願登録 ボタンより出願登録を行ってください。

「個人情報の取扱い」及び「不正行為等の取扱い」について

・個人情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「九州大学個人情報管理規定」等学内の関係規定に基づいて取り扱います。

1. 出願時に取得した氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）のために利用します。
3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」といいます）に委託し、当該委託業者が本学より提供を受けた個人情報を適切に管理し、本学が定める目的以外に利用しないことを保証します。

「個人情報の取り扱い」及び「不正行為等の取扱い」に同意する

出願登録

step1 入試制度の選択

[出願登録] ボタンをクリックすると step1 の画面が開きます。

出願する入試制度を選択し、[次へ]をクリックしてください。

※ 一般選抜（前期）及び一般選抜（後期）の両方に申し込む場合は、76 ページの①～④の出願手続きを前期、後期それぞれについて実施してください。

東日本大震災や熊本地震等で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、インターネット出願登録前に各入試制度の学生募集要項を確認の上、申請してください。申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

step2 志望学部・学科等の選択

step1 で選択した「入試制度」の志望学部・学科・受験科目等を選択してください。

また、志望する各学部・学科（専攻）が指定した大学入学共通テストの受験教科・科目の確認、大学入学共通テスト成績請求票番号を入力した上で、[次へ] をクリックしてください。

前の画面に戻

る場合は、[戻る] をクリックしてください。

※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

| | |
|--|---|
| 志望する各学部・学科（専攻）が指定した 大学入学共通テストの受験教科・科目をすべて受験した | <input type="checkbox"/> はい |
| 大学入学共通テスト成績請求票番号 | <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> <small>大学入学共通テスト試験場コード・受験番号を入力してください。 正しく入力されていない場合、出願が受理できないことがあります。</small> |

（*注1）志望学科について

前期日程の理学部は第2志望学科まで、工学部は第3志望学科群まで選択することができます。画面上で選択した順番がそのまま志望順となりますので、志望順に誤りがいないかよく確認して登録してください。

（*注2）受験科目の届出について

前期日程の外国語，理科及び地理歴史については，受験科目をあらかじめ届出なければなりません。**出願後は受験科目の変更は認められません。**なお，理学部と工学部においては，第1志望学科（群）と第2及び第3志望学科（群）の選択科目を同一にしてください。

（*注3）理学部国際理学コースの志望について

前期日程の理学部は，国際理学コースに志願することもできます。「国際理学コースの志望」では「国際理学コースに出願する」，「国際理学コースに出願しない」のいずれかを必ず選択してください。

※ 国際理学コースは一般選抜（前期日程）合格者の中から選抜するため，国際理学コース志願者は一般選抜（前期日程）にも同時に出願している形となります。このため，国際理学コースで合格に満たなかった場合でも，一般選抜（前期日程）合格者となり得ます。国際理学コースへの出願により一般選抜（前期日程）で不利になることはありません。

（*注4）大学入学共通テスト成績請求票番号について

大学入学共通テスト試験場コード，受験番号，発行回数を入力してください。なお，正しく入力されていない場合は，出願が受理できないことがあります。

step3 個人情報の入力

個人情報の入力画面が表示されます。
必要な個人情報を入力します。

○志願者個人情報

漢字氏名，カナ氏名を入力してください。
入力した漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
例) 高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) III→(アルファベットのアイ) III

○パスポートや在留カードのとおり英字氏名を入力してください。

または，ヘボン式で入力してください。
FAMILY NAME(姓)はすべて大文字，FIRST NAME(名)は頭文字のみ大文字で入力してください。
FULL NAMEは姓(・ミドル)・名の順に入力し，姓と名の間に半角スペースを入力してください。
例) YAMADA Taro

個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

| 志願者個人情報 | |
|---------|---|
| 漢字氏名 | 姓 <input type="text" value="山田"/> 名 <input type="text" value="太郎"/> (全角) 入力した漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。 本学の入学手続の際に、正しい漢字を登録することが可能です。 例) 高木→髙木 山崎→山崎 (ローマ数字) III→(アルファベットのアイ) III 漢字氏名のない方は、「姓」にファミリーネーム、「名」にファーストネーム、ミドルネームの順にカタカナで入力してください。 ※文字数が長くて入力できない場合は、入力可能な文字数まで入力してください。 |
| カナ氏名 | 必須 <input type="text" value="セイ ヤマダ"/> <input type="text" value="メイ タロウ"/> (全角カナ) |
| 英字氏名 | FAMILY NAME(姓) 必須 <input type="text" value="YAMADA"/> (半角英数字) パスポートや在留カードのとおり英字氏名を入力してください。 または、ヘボン式で入力してください。※ヘボン式については こちら FAMILY NAME(姓) はすべて大文字。 FIRST NAME(名) は漢文字のみ大文字で入力してください。 FULL NAMEは姓(・ミドル)・名の順に入力し、姓と名の間に半角スペースを入力してください。 例) YAMADA Taro FIRST NAME(名) 必須 <input type="text" value="Taro"/> (半角英数字) FULL NAME 必須 <input type="text" value="YAMADA Taro"/> (半角英数字) |
| 生年月日 | 必須 <input type="text" value="2006"/> / <input type="text" value="2"/> / <input type="text" value="25"/> 2025年4月1日時点: 19 歳 (半角数字) |
| 性別 | 必須 <input checked="" type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 ※戸籍上の記載に基づいて選択してください(システム上の仕様のため) |

○合格その他の通知先住所

「合格その他の通知先住所」は、前期日程 3 月 8 日(土)、後期日程 3 月 21 日(金)に発送する合格通知等が確実に受け取れる住所を入力してください。

また、[メール受信確認] ボタンをクリックし、入力したメールアドレスにメールが届いているか必ず確認してください。

| 合格その他の連絡先住所 ※合格後、履修関係書類もこの住所へ郵送します。(3月中旬頃) | |
|--|--|
| 住所種別 | 必須 <input checked="" type="radio"/> 日本国内 <input type="radio"/> その他外国 |
| 郵便番号 | 必須 <input type="text" value="819"/> - <input type="text" value="0395"/> (半角数字) <input type="button" value="郵便番号から住所を表示する"/> |
| 郵便番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角英数字) |
| 都道府県 | 必須 <input type="text" value="福岡県"/> <input type="button" value="住所から郵便番号を表示する"/> |
| 市郡区 | 必須 <input type="text" value="福岡市西区"/> (全角/半角) |
| 町村番地 | 必須 <input type="text" value="元岡744"/> (全角/半角) |
| マンション・アパート・棟号室 | <input type="text" value="国立大学法人 九州大学 学務部入試課"/> (全角/半角) 入力されていない場合、郵便物が延滞または届かない場合があります。該当する場合は必ず入力してください。 |
| 英字住所 | <input type="text"/> (半角英数字) |
| 自宅電話番号 | 必須 <input type="text" value="092"/> - <input type="text" value="802"/> - <input type="text" value="2004"/> (半角数字) 「自宅電話番号」など、確実に連絡できる電話番号を入力してください。自宅などに連絡できる固定電話がない場合は、この欄に「携帯電話番号」を入力してください。 |
| 自宅電話番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角英数字) |
| 携帯電話番号 | <input type="text" value="090"/> - <input type="text" value="****"/> - <input type="text" value="****"/> (半角数字) 「自宅電話番号」に「自宅電話番号」などの固定電話の番号を入力した場合は、この欄に「携帯電話番号」を入力してください。 |
| 携帯電話番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角英数字) |
| メールアドレス | 必須 <input type="text" value="nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp"/> (半角英数字) <input type="button" value="メール受信確認"/> 確認のためもう一度入力してください。 <input type="text" value="nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp"/> |

○現在の連絡先住所

現在の連絡先住所を入力してください。上記の「合格その他通知先住所」と同じ場合は、「上記連絡先を転記」の欄にチェックを入れてください。

また、いずれの場合も「緊急連絡先電話番号」を必ず入力してください。

| 現在の連絡先住所 | |
|----------------|---|
| 上記連絡先を転記 | <input checked="" type="checkbox"/> 転記する |
| 住所種別 | 必須 <input checked="" type="radio"/> 日本国内 <input type="radio"/> その他外国 |
| 郵便番号 | 必須 819 - 0395 (半角数字) <input type="button" value="郵便番号から住所を表示する"/> |
| 郵便番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角英数字記号) |
| 都道府県 | 必須 福岡県 <input type="button" value="住所から郵便番号を表示する"/> |
| 市市区 | 必須 福岡市西区 (全角/半角) |
| 町村番地 | 必須 元岡744 (全角/半角) |
| マンション・アパート・標号室 | 国立大学法人 九州大学 学務部入試課 (全角/半角) <small>入力されていない場合、郵便物が延着または届かない場合があります。該当する場合は必ず入力してください。</small> |
| 英字住所 | <input type="text"/> (半角英数字記号) |
| 自宅電話番号 | 必須 092 - 802 - 2004 (半角数字) <small>「自宅の電話番号」など、確実に連絡できる電話番号を入力してください。自宅などに連絡できる固定電話がない場合は、この欄に「携帯電話番号」を入力してください。</small> |
| 自宅電話番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角数字記号) |
| 携帯電話番号 | 090 - **** - **** (半角数字) <small>「自宅電話番号」に「自宅の電話番号」などの固定電話の番号を入力した場合は、この欄に「携帯電話番号」を入力してください。</small> |
| 携帯電話番号(その他外国) | <input type="text"/> (半角数字記号) |
| 緊急連絡先 | 必須 090 - **** - **** (半角数字) <small>「保護者の電話番号」など、緊急時に確実に連絡できる電話番号を入力してください。</small> |
| 緊急連絡先(その他外国) | <input type="text"/> (半角数字記号) |

○出身校情報

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
または、[高校を検索する]ボタンから検索して高校名を選択してください。

○出願資格

選択肢の中から該当する項目を選択してください。

| 出身校情報 | |
|--|---|
| 高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。 ※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。 例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」 | |
| 出身校 | <input type="text" value="高校名(全角)または高校コード"/> <input type="text" value="高校コード:こちらに表示されます"/> |
| | <input type="button" value="高校を検索する"/> |
| ※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 | |
| | <input type="button" value="高卒認定試験などの一覧"/> |
| 高等学校卒業(見込) 年月/資格取得年月 | <input type="text" value="2025"/> 年 <input type="text" value="3"/> 月 (半角数字) ※認定試験等は合格年を入力してください。 |

| 出願資格 | |
|------|--|
| 出願資格 | <input type="text" value="高校等卒業(見込)"/> |

入力し終わったら、[次へ] をクリックしてください。
必須項目に記入漏れがある場合は、エラーとなりますので再入力してください。
前の画面に戻る場合は、[戻る] をクリックしてください。
※[戻る]をクリックすると、入力した個人情報はクリアされます。
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

○英語能力試験の利用(共創学部志願者のうち希望者のみ)

英語能力試験の利用を希望する者は、実用英語技能検定(英検 CSE スコア)、TOEFL iBT、IELTS(アカデミック・モジュール)、GTEC、TEAP(4技能)、ケンブリッジ英語検定(リングスキルは除く)、TEAP CBT のうちいずれか一つのスコアを入力してください。

| 英語能力試験の利用 ※換算対象となる大学入学共通テストの実施日より過去2年以内に受験したもの。 | |
|---|--|
| 資格名 | <input type="text" value="TOEFL iBT"/> 英語の資格・検定試験において、基準以上のスコアを満たしていれば、 大学入学共通テストにおける外国語の得点を換算表に基づき得点に換算します。 |
| スコア | <input type="text" value="72"/> (半角数字記号) ※IELTS(アカデミック・モジュール) 選択者は小数第一位まで正確にスコアを入力してください。 |

step4 入力内容の確認

step1～3 で入力したすべての内容について確認してください。

原則として、入学検定料の支払後、登録内容の変更は出来ません。
修正がある場合は[戻る]をクリックして修正してください。
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

登録内容に間違いがなければ、[次へ]をクリックしてください。

| 学部内容 | 選択科目 |
|------|---------------|
| 文学部 | 歴史総合・日本史探究 英語 |

step5 支払方法確認

「クレジットカード」、「コンビニエンスストア」、「銀行 ATM【Pay-easy での支払い】」、「ネットバンキング」での支払いが可能です。

支払金額、支払期限を確認した上で、[登録]をクリックしてください。

step6 出願登録完了

出願登録完了画面に表示される出願番号とセキュリティコードは必ずメモしてください。
引き続き、下記の手続きを実施してください。

- ②証明写真のアップロード
- ③入学検定料のお支払い
- ④出願書類の確認

出願はまだ完了していません。

出願した情報の確認やお問い合わせが必要になりますので、必ずメモを取ってください。
※セキュリティコードは入学手続でも使用しますので、出願完了後もメモを保管してください。

| | |
|-----------|-------|
| 出願番号 | ***** |
| セキュリティコード | ***** |

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 証明写真のアップロード
上半身脱帽正面向き無背景、直近3か月以内に撮影した100KB～5MB以下のjpg又はpngデータを出願履歴の確認よりアップロードしてください。
2. 入学検定料のお支払い

②証明写真のアップロード, ③入学検定料のお支払い, ④宛名ラベルの印刷及び必要書類の送付, ⑤受験票の印刷には, 下記の「出願履歴の確認」画面へアクセスしてください。

九州大学 インターネット出願案内サイト

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyushu-u/how/>



出願履歴の確認

インターネット出願サイト上部の[出願確認]ボタンをクリックすると, 申し込み確認のログイン画面が表示されます。step6 で表示された出願番号とセキュリティコード(※), step3 で登録した生年月日を入力してログインしてください。

出願履歴画面が表示されます。



当サイトは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。
また、当社は個人情報管理には万全の体制で取り組んでおります。
当サイト(カインドランス、出願等のサービス)ではCookieを使用します。Cookieの仕様に関する詳細は「[Cookie\(クッキー\)ポリシー](#)」をご覧ください。

利用案内・出願手続開始

出願登録利用案内

初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報取り扱いについて」の内容にご同意いただき、当ページ下部の **出願登録** ボタンより出願登録を行ってください。

証明写真(顔写真)データのアップロード、出願内容の確認、受験票等必要書類の印刷をされたい方は、当ページ上部の **出願確認** ボタンより確認・登録をお願いいたします。



申し込み確認

全て入力(選択)して「次へ」ボタンをクリックしてください。

| | |
|-----------|--|
| 出願番号 | <input type="text"/> |
| セキュリティコード | <input type="text"/> |
| 生年月日 | <input type="text" value="2006"/> 年 <input type="text" value="5"/> 月 <input type="text" value="17"/> 日 |

出願番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#)から

終了

次へ

(※) 出願番号, セキュリティコードが不明な場合は, 出願登録完了メールを確認するか, 画面上の「出願番号, セキュリティコードを忘れた方はこちらから」よりお問い合わせください。

(※) セキュリティコードと出願番号の入力欄の間違いにご注意ください。

○出願履歴画面

申し込み一覧

出願番号: *****
セキュリティコード: *****
生年月日: 2006/05/01

| 出願番号 | 出願日時 | 入試制度 | お支払い状況 | 各種確認 |
|-------|------------------|-------------|-------------------------------|--|
| ***** | 2024/09/11 10:00 | 一般選抜 (前期日程) | 未済 お支払い期限 2025/02/05 17:00 | ③, ④ 出願内容確認 出願完了画面 確認メール 入学検定料のお支払いサイトへ 出願取消 |

⑤ 受験票 **②** 写真の登録・確認 ログアウト

②証明写真のアップロード

出願履歴画面の[写真の登録・確認]ボタンをクリックすると、写真の登録画面を表示します。画面の説明に従い、規定の写真データをアップロードしてください。

※ 証明写真の登録は1度だけ可能です。証明写真を再登録したい場合は、九州大学学務部入試課まで、お問い合わせください。

※ 「証明写真の切り抜き」画面において「写真を切り抜く」ボタンが押せない場合、「写真を切り抜く」ボタンは必ず、写真の表示が切り抜き枠に収まるのを待ってから押してください。写真の描画中に「写真を切り抜く」ボタンを押すと、正しく動作しない場合があります。この場合は、一度「証明写真の登録」画面に戻り、再度写真の登録処理を行ってください。

③入学検定料のお支払い

出願履歴画面の[入学検定料のお支払いサイトへ]ボタンをクリックすると、決済サイトが表示されます。画面上の表記に従い、検定料をお支払いください。

④宛名ラベルの印刷及び必要書類の送付

証明写真の登録及び入学検定料のお支払いが完了すると、出願履歴画面に[宛名ラベル]ボタンが表示され、印刷が可能になります。必要書類の送付については、学生募集要項の32ページを確認してください。

⑤受験票の印刷

郵送書類が大学で正式に受理された後、受験票の公開日以降に印刷可能となります。

受験日当日までに、出願履歴画面の[受験票]ボタンより受験票の印刷を行い、試験当日に必ず持参してください。

令和7年度九州大学「学部新入学生」 学生寄宿舍入居者募集要項

学部新入学生の学生寄宿舍入居者募集を以下のとおり実施します。

1. 募集対象者

九州大学各学部の受験予定者、合格者

※在留資格が「留学」の留学生は、この募集に応募できません。

2. 募集期間

(1) 第1次募集期間（本学入試に合格した者及び前期日程受験予定者）

令和7年2月3日（月） ～ 2月14日（金） ※必着

※期限内に必着で郵送してください。締切日以降の到着分は受理しません。

(2) 第2次募集期間（後期日程受験予定者のみ）

令和7年3月3日（月） ～ 3月7日（金） ※必着

※期限内に必着で郵送してください。締切日以降の到着分は受理しません。

3. 結果発表

入居許可者は Web サイト(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices>)にて受付番号で発表し、入居許可書及び入居関係書類を送付します。受付番号は、申請書受領完了後、郵送にてお知らせします。

なお、選考結果及びその理由に関する問い合わせには一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。

(1) 第1次募集

令和7年3月 8日（土） 15時発表予定

(2) 第2次募集

令和7年3月21日（金） 17時発表予定

4. 募集する学生寄宿舍

| 地区名 | 寄宿舍名 | 寄宿料 (共益費込) | 光熱水費等 | 居室タイプ | 募集人員 |
|------|--------------|---------------|-----------------|------------------|---------|
| 伊都地区 | ドミトリー1 (男・女) | 23,000 円 | 個人負担 | 単身個室 | 210 名程度 |
| | ドミトリー2 (男・女) | 30,000 円 | 個人負担 | 単身個室 | |
| | 伊都協奏館 (男・女) | 21,000 円 | 個人負担 | 単身個室 | |
| | ドミトリー3 (男・女) | 14,500 円 | 9,000 円/人 定額 | ルームシェア ア (4名) | 24 名程度 |
| 大橋地区 | 井尻寮 (男子のみ) | 4,700 円 | 7,000 円/人 程度 | 単身個室 | 30 名程度 |

※同時に複数のドミトリー（伊都協奏館含む。）に申請することができます。その場合は、希望順位を入居申請書に記入し必要な書類を提出してください。ただし、ドミトリー3の申請は第1希望でのみ受け付けます。なお、井尻寮との併願はできません。

※ジェンダー・セクシュアリティに関する不安については事前の相談を受け付けますので、本要項末尾の連絡先までご相談ください。

5. 入居期間等について

- (1) ドミトリー1・2・3、伊都協奏館の入居期間は、原則1年間（令和7年4月1日～翌年3月20日）です。2年次以降も入居を希望する場合は、在学生募集時期に再申請が必要になります。
- (2) 井尻寮の入居期間は、標準修業年限（学部生4年生）まで入居可能です。
- (3) ドミトリー3は、4名1組のルームシェア型の学生寄宿舍となります。トイレ・キッチン・バスルームは共有ですが、居室は個室になります。基本的に留学生2名、日本人学生2名の構成となります。国際交流と共同生活に高い関心がある学生を募集します。
- (4) 井尻寮は入寮面接を行います。

6. 学生寄宿舍の詳細

Web サイトを確認してください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/life/dormitory/>

7. 提出書類

申請書等は、本学 Web サイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/life/dormitory/>) からダウンロードしてください。該当項目には (Web) と表示しています。

※必ず提出しなければならない書類（「(1)⑥該当がある場合のみ提出する書類」以外）が提出されていない場合は、申請は不受理（選考されない）となり、また、「(1)⑤所得に関する証明書等」及び「(1)⑥該当がある場合のみ提出する書類」で不適当なものは除外したうえで選考することになりますので、十分注意してください。なお、不受理になったことや、提出された書類に関して、選考前に本学から連絡をすることはありませんので、各自の責任において書類をご準備ください。

(1) ドミトリー1・2、伊都協奏館及び井尻寮

- ①学生寄宿舍入居申請確認表 (Web)
- ②入居申請書 (Web)
- ③受付番号通知用紙 (Web)
- ④結果通知用宛名記入用紙 (Web)
- ⑤所得に関する証明書等 (**注1** をご参照ください。)
- ⑥該当がある場合のみ提出する書類 (**注2** をご参照ください。)

(2) ドミトリー3

- ①学生寄宿舍入居申請確認表 (Web)
- ②入居申請書 (Web)
- ③受付番号通知用紙 (Web)
- ④結果通知用宛名記入用紙 (Web)
- ⑤入居理由記入用紙 (Web)

注1 「所得に関する証明書等」は、該当する以下の書類について、家計支持者（父母又は父母に代わり家計を支持する者）の書類を提出してください。

必ず、下記＜所得に関する書類の提出例＞を参考に、家計支持者は所得課税証明書と併せて該当する書類を提出すること。

| 家計支持者（父母または父母に代わり家計を支持する者）について | | |
|--|----------|---|
| 令和6年度所得課税証明書（写でも可） | | |
| ＜入手先＞市区町村の役所 | | |
| ※両親がいる場合は、父母ともに必要。また、無収入の場合でも必要。 | | |
| ※令和6年7月以降に発行され、令和5年の収入金額、課税額、住民税所得割・均等割りの額及び扶養親族数が記載されたもの。 | | |
| ※勤務先から配布された「市民税・県民税・特別徴収額の決定通知書」は不可。 | | |
| 以下は、該当する書類を提出 | | |
| 家計支持者に給与収入がある場合 （会社員等、パート・アルバイト、専従者） ※専従者とは自営業の家族従業員 | →①～③から選択 | ① 令和6年1月1日以前から現在も同じ勤務先である。 【提出書類】 令和6年分源泉徴収票（写） ※複数勤務の場合は全て提出。まだ発行されていない場合は、令和5年分で可。 |
| | | ② 令和6年1月2日以降に退職して、転職した。 【提出書類】 ・直近3か月分の給与・直近の賞与明細書（写） ・退職発行時の源泉徴収票（退職年月日が記載されたもの） |

| | | |
|--|----------|--|
| | | <p>③令和6年1月1日以前から現在も同じ勤務先であるが、勤務形態が変更（再雇用など）により令和5年よりも大幅に収入が変わる。</p> <p>※次のいずれか1点を提出</p> <p>【提出書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年収見込証明書（勤務先に作成を依頼） ・ 雇用契約書等の年収見込額を示せるもの（写） |
| 家計支持者が自営業、資産所有等により給与以外の所得がある（営業所得、農業所得、不動産所得、利子・配当所得、雑所得がある） | → | <p>【提出書類】①②いずれかを提出</p> <p>①令和6年分の確定申告書第一表・第二表（写） ※まだ申告していない場合は令和5年分でも可 ※税務署の受付印があるもの又は電子申告の受付番号のあるもの。 ※利子・配当所得の内容が第三表に記載されている場合は第三表も提出。</p> <p>②令和6年度（令和5年分）市町村県民税申告書（写） ※令和5年分の収入金額・所得金額・必要経費等がわかるもの</p> |
| 家計支持者が現在、無職または無収入である | →①～②から選択 | <p>①課税証明書には有職時の年収記載があるが、現在無職である。</p> <p>【必要書類】下記2点を提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ （様式2）無職の申立書（Webサイトよりダウンロード） ・ 雇用保険受給資格者証の第1面（写）、離職票や辞令等、退職を示せる書類（写） <p>②令和6年1月2日以前から無職または無収入である。</p> <p>【必要書類】令和6年度所得課税証明書（写）</p> |
| 家計支持者が公的年金（遺族・障害・企業年金等）を受給している | → | <p>【必要書類】最新の年金改定通知書、年金証書、年金振込通知書 等</p> |
| 家計支持者が生活保護を受けている | → | <p>【必要書類】生活保護受給証明書など生活保護受給の事実と直近1年分の扶助額がわかるもの。</p> |

<所得に関する書類の提出例>

| |
|--|
| <p><例1></p> <ul style="list-style-type: none"> ○父（会社員）・・・所得課税証明書+源泉徴収票（コピー） ○母（パート）・・・所得課税証明書+源泉徴収票（コピー） ○祖母（年金）・・・提出不要 ○本人・・・・・・・・提出不要 ○弟（高校生）・・・提出不要 <p><例2></p> <ul style="list-style-type: none"> ○父（自営業）・・・所得課税証明書+確定申告書控（コピー） ○母（無職）・・・所得課税証明書（コピー） ○本人・・・・・・・・提出不要 ○兄（会社員・同一生計）・・・提出不要 |
|--|

注2

| 家計支持者 または 家計支持者が扶養する家族について (同居・別居に関わらず、家計支持者が扶養する家族) | |
|--|--|
| 家計支持者または扶養家族に障害をもつ方がいる | <p>【必要書類】 ①～③のいずれかを提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ①身体障害者手帳（写） ②療育手帳（写） ③精神障害者保健福祉手帳（写） <p>※申請中の場合は医師の診断書（原本）</p> |
| 家計支持者または扶養家族に要介護1以上の方がいる | <p>【必要書類】 介護保険被保険者証（写）</p> |
| 家計支持者または扶養家族に療養期間が6カ月以上の長期療養の方がいて、療養者1人につき1年間の療養費（健康保険等による補填額を除く）が10万円以上ある場合 | <p>【必要書類】 (様式1) 長期療養者に係る療養費証明書 (Webサイトよりダウンロード) ※要件の詳細は様式1の2枚目(裏面)を参照 ※診療機関が証明したもの ※医療保険等の保険金を受給している場合は、受給額を示すものも提出</p> <p>診療機関による証明を受けることが困難な場合は以下の3点を提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ①(様式1) 長期療養者に係る療養費証明書 (Webサイトよりダウンロード) ②医師の診断書 (原本・1年以内に発行され、療養期間が6か月以上) ③療養費の支払いがわかる領収書等 (写) |

注意 家計支持者または扶養家族に障害を持つ方や要介護者、長期療養の方がいる場合、もしくは母子父子世帯が優先的に入居できるものではありません。

8. 提出方法

申請書等を角形2号(角2)封筒に入れ「学生寄宿舍入居申請書在中」と朱書きして、簡易書留等郵送により下記住所あてに提出してください。

※ 到着確認は、簡易書留等の追跡記録でご確認ください。

<提出先>

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学 学務部学生支援課 厚生係

※提出された書類については返却しませんので、あらかじめご了承ください。

9. 選考方法

(1) ドミトリー1・2、伊都協奏館

所得に関する証明書を元に、家計困窮度の高い順に順位付けを行います。

(2) ドミトリー3

「国際交流に対する関心」及び「共同生活に対する関心」を基準に、入居理由記入用紙を採点し、順位付けを行います。

(3) 井尻寮

所得に関する証明書及び面接を基に、家計困窮度及び共同生活に対する適正により順位付けを行います。面接は原則対面とし、遠方など事情がある場合はオンラインで実施します。
※面接結果の理由に関する問い合わせには、お答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

面接日 第1次募集

日程： 令和7年2月27日（木）、28日（金） 順次面接

第2次募集（後期日程及び追加募集）

日程： 令和7年3月13日（木）、14日（金） 順次面接

10. その他

- (1) 入居にあたっては、部屋を汚濁・破損した場合の弁済や、未納の寄宿料及び共益費等に充当するために入居預り金として30,000円を預かります。（井尻寮を除く）
- (2) 学生生活費として、年1回1,000円の徴収（初回は入居月）を行います。（井尻寮を除く）
- (3) 学生寄宿舍は全館禁煙です。
- (4) 敷地内に自動車を置くことはできません。
- (5) 虚偽の申請が発覚した場合は申請を無効とし、以後、在学中の入居申請を一切認めません。（入居許可後に発覚した場合は、入居許可を取り消します。）
- (6) ジェンダー・セクシュアリティに関する不安については事前の相談を受け付けますので下記連絡先までご相談ください。

11. 提出先及び問合せ先

〒819-0395

福岡市西区元岡 744 センター1号館2階

九州大学学務部学生支援課厚生係

電話 092-802-5963, 5992

FAX 092-802-5990

Mail:gagryomu@jimu.kyushu-u.ac.jp

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/life/dormitory/>



※入居者募集要項に変更が生じた場合は、Webサイトの更新によりお知らせします。

各種様式

1. 大学入学共通テスト成績請求票貼付台紙
前期日程用（様式1）
後期日程用（様式2）
2. 志望理由書（共創学部）（様式3）
3. 志望理由書（芸術工学部学科一括のみ）（様式4）
4. 志望理由書（経済学部経済工学科（後期日程））（様式5）
5. 志願理由書（医学部医学科のみ）（様式6）
6. 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認票
前期日程用（様式7）
後期日程用（様式8）

※ 本様式をダウンロードのうえ、手書きで記入し、出願期間内に必着するよう郵送してください。

ただし、芸術工学部学科一括のみ、本様式にならってワード等の文書作成ソフトにより作成しても構いません。

※ **必ず令和7（2025）年度の様式を使用してください。**

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

※ 志願者以外の者（生成系 AI ツールを含む）により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学許可を取り消すことがあります。

令和 7（2025）年度 九州大学 一般選抜 前 期 日 程

大学入学共通テスト 成績請求票貼付台紙

- ① 以下の枠内に出願番号，氏名，志望学部，第一志望学科（保健学科は専攻まで，芸術工学科はコースまで）または第一志望学科群（工学部）を記入してください。

| | |
|--------------------------------|--|
| ※出願番号 | |
| 氏 名 | |
| 志望学部 | |
| 第一志望学科（専攻・群・コース） または第一志望学科群 | |

※出願登録完了画面に表示された，6桁の出願番号を記載してください。

- ② 以下の枠内に，令和 7 共通テスト成績請求票（国公立前期日程用）を糊付けしてください。

| |
|-------------------------------|
| 令和 7 共通テスト成績請求票 （国公立前期日程用） |
| |

令和7（2025）年度 九州大学 一般選抜
後 期 日 程

大学入学共通テスト 成績請求票貼付台紙

- ① 以下の枠内に出願番号，氏名，志望学部，志望学科または志望学科群（工学部）を記入してください。

| | |
|--------------|--|
| ※出願番号 | |
| 氏 名 | |
| 志望学部 | |
| 志望学科または志望学科群 | |

※出願登録完了画面に表示された，6桁の出願番号を記載してください。

- ② 以下の枠内に，令和7共通テスト成績請求票（国公立後期日程用）を糊付けしてください。

| |
|-----------------------------|
| 令和7共通テスト成績請求票 （国公立後期日程用） |
| |

令和7（2025）年度 九州大学共創学部 一般選抜（前期日程）

志望理由書

| | | | |
|------|--|------|---|
| フリガナ | | | |
| 氏 名 | | 受験番号 | ※ |

九州大学共創学部を志望する理由を、本学部のアドミッション・ポリシーに照らし合わせて、具体的に記述してください。

5

10

15

1. 志願者本人が自らの考えを基に作成し，自筆で記入してください
（鉛筆使用可，摩擦等で消えるボールペン不可）。
2. 本様式 1 枚にまとめてください。
3. ※印欄は，記入しないでください。

[共創学部]

令和7(2025)年度 九州大学芸術工学部
一般選抜(前期日程)

志望理由書

| | | |
|-------|------|-----|
| 志望コース | 学科一括 | コース |
|-------|------|-----|

フリガナ

志願者氏名

(西 暦)

年 月 日生

1. 「芸術工学科内の5つのコース」ではなくて、「学科一括」の区分を志願するに至った理由を具体的に記述してください。また、あなたが興味のあるデザインの対象についても具体的に示し、「学科一括」入試で入学したのちに、何を、どのように学びたいか、現在考えている計画を記述してください。文字数は全体で1,000文字程度とします。

鉛筆使用可、摩擦等で消えるボールペン使用不可。
本様式にならってワード等の文書作成ソフトにより作成したものでも可。

[芸術工学部]

令和 7 (2025) 年度 九州大学経済学部 経済工学科

一般選抜 (後期日程)

志望理由書

※受験番号

フリガナ

志願者氏名

九州大学経済学部経済工学科を志望する理由を具体的に記述してください。本学科のアドミッションポリシーに照らし、自己の適性或抱負などについて述べてください。

5

10

15

20

【記入上の注意】

1. 志願者自ら作成・記入してください。
2. 記入は黒のボールペンあるいは鉛筆で楷書、横書きとします。(摩擦等で消えるボールペンは使用できません。)
3. 本様式 1 枚にまとめてください。
4. ※印欄は、記入しないでください。

経 歴 書

| | | 受験番号 | ※ |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 学歴 | <input type="checkbox"/> | 高等学校卒業（見込み） | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 <input type="checkbox"/> | 高校卒業程度認定試験（大検含む。） （該当する <input type="checkbox"/> にチェックしてください。高等学校卒業（見込）の場合は、高等学校名を記入してください。） | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| 職歴 | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| 賞罰 | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| | 昭和・平成・令和 年 月 | | |
| 九州大学総長 殿 | | | |
| 上記記載内容に相違ありません。なお、記載漏れ、虚偽記載が判明した場合は入学許可が取り消されても、異存ありません。 | | | |
| 経歴書作成年月日 令和 年 月 日 | | | |
| 本人自筆署名 | | | |

【記入上の注意】

1. 黒のボールペンを用い、楷書で記入してください。（摩擦等で消えるボールペンは使用できません。）
2. 「学歴」欄には、高等学校卒業以降の学歴をすべて記入してください。
3. 「職歴」欄には、すべての職歴を記入してください。
4. 「学歴」欄及び「職歴」欄は、空白期間がないよう、予備校（自宅学習）、退学、退社なども含めて記入してください。
5. 「賞罰」欄には、すべての賞罰事項を記入してください。
6. 職歴、賞罰がないときは、各欄に「無」と記入してください。
7. 欄に記入しきれない場合は、最終行に「別紙に続く」と記入し、本様式にならい、別紙（A4版）を作成のうえ、引き続き記入した者を添付してください。
8. ※印欄は、記入しないでください。

大学入学共通テスト受験教科・科目確認票(前期日程)

出願にあたっては、志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目（募集要項39ページ参照）を受験しているか、必ず各自で確認してください。下表の各確認欄に○印を付し、該当学部・学科等の確認欄にすべて○が付いた場合のみ受験することができます。

志望する学部・学科等の指定する受験教科・科目を受験していない場合、当該学部・学科等の個別学力検査等を受験できないので十分注意してください。

※平成30年3月告示より前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（旧教育課程）の履修者のうち、希望する者は旧教育課程による出題科目を解答することができます。（41ページ参照）

（旧教育課程の履修者も、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（新教育課程）による出題科目を解答することができます。）

(共創学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|---|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | ①『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から2科目 及び『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』（4つの出題範囲から2つを選択解答）1科目 ②『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から2科目 及び『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目 ③『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』（4つの出題範囲から2つを選択解答）1科目、『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目 （「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」で選択した範囲と同一名称を含む科目の組み合わせは不可） ④『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目 及び『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目 |
| 理科 | | |
| 数学 | | 『数学Ⅰ、数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ、数学B、数学C』を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

からいずれかのパターンを受験した。

(文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部経済・経営学科)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から2科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ、数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ、数学B、数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』（4つの出題範囲から2つを選択解答）を受験した。 （『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験しても可。） |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(経済学部経済工学科, 理学部, 医学部保健学科, 芸術工学部, 農学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|---|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ、数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ、数学B、数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

大学入学共通テスト受験教科・科目確認票(前期日程)

(医学部医学科, 生命科学科, 歯学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』『化学』『生物』から2科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(薬学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『化学』を受験した。 |
| | | 『物理』『生物』から1科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(工学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』を受験した。 |
| | | 『化学』を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

大学入学共通テスト受験教科・科目確認票(後期日程)

出願にあたっては、志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの教科・科目（募集要項40ページ参照）を受験しているか、必ず各自で確認してください。下表の各確認欄に○印を付し、該当学部・学科等の確認欄にすべて○が付いた場合のみ受験することができます。

志望する学部・学科等の指定する受験教科・科目を受験していない場合、当該学部・学科等の個別学力検査等を受験できないので十分注意してください。

※平成30年3月告示より前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（旧教育課程）の履修者のうち、希望する者は旧教育課程による出題科目を解答することができます。（41ページ参照）

（旧教育課程の履修者も、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（新教育課程）による出題科目を解答することができます。）

(文学部，法学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から2科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ，数学A』を受験した。 『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（4つの出題範囲から2つを選択解答）を受験した。 （『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験しても可。） |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(経済学部経済・経営学科)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ，数学A』を受験した。 『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（4つの出題範囲から2つを選択解答）を受験した。 （『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験しても可。） |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(経済学部経済工学科)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|------------|-----|---|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史 公民 | | 『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ，数学A』を受験した。 『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(理学部物理学科)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|-----|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ，数学A』を受験した。 『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

大学入学共通テスト受験教科・科目確認票(後期日程)

(理学部化学科, 農学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(理学部地球惑星科学科, 生物学科)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|-----|-----|--|
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(薬学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『化学』を受験した。 |
| | | 『物理』『生物』から1科目を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

(工学部)

| 教科 | 確認欄 | 科目 |
|--------|-----|--|
| 国語 | | 『国語』を受験した。 |
| 地理歴史公民 | | 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目を受験した。 |
| 数学 | | 『数学Ⅰ, 数学A』を受験した。 |
| | | 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』を受験した。 |
| 理科 | | 『物理』を受験した。 |
| | | 『化学』を受験した。 |
| 外国語 | | 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目を受験した。 |
| 情報 | | 『情報Ⅰ』を受験した。 |

出願状況速報について

「本学 Web サイトにおける出願状況速報」

期間：令和 7（2025）年 1 月 28 日（火）～2 月 11 日（火）

期間中出願状況について掲載を行います

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

「モバイルサイト」

期間：令和 7（2025）年 1 月 28 日（火）～2 月 11 日（火）

出願状況速報を携帯電話で閲覧できます。

<https://daigakujc.jp/kyushu-u/>
（パソコン・スマートフォンからも利用可）





九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

入学試験に関する問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744
九州大学 学務部 入試課

(電話) 092-802-2004

月曜日から金曜日 8時30分～17時 (祝日は除く)

九州大学Web サイト <https://www.kyushu-u.ac.jp>

電話による問い合わせは、
原則として志願者本人が行ってください。